

真のブドウの木と偽のブドウの木

メイコン ジョージア州 アメリカ合衆国

1955年06月07日

1 皆さん、こんばんは。

今夜もまたこの場に立たせていただけることを、主の御名によって心から感謝しています。

私は、もしかしたらこの嵐のような空模様で、皆さん足を運ぶのを

ためられるのではないかと……とっていました。

でも、こうして多くの方が来てくださっているのを見て、

「ああ、この方々は本当に忠実な方々なんだな」と、ますます尊敬と

愛しさを感じています。

ちょっと驚いたのは、先ほどビリー(息子)がやってきて、ドアを

ノックしたときのことでした。

いつもなら、彼がノックしても私が応答しなければ、「ああ、お父さんは今祈ってるんだな」と思って、静かに引き下がってくれるんです。

でも今日は、どうも誰か小さな男の子を連れてきていたようで――

しつこくノックしてきて、それから叫んだんです。「パパ!」

私が「どうした?」と聞くと、彼はこう言いました。

「今夜もお父さんが説教しなきゃいけないよ。ジャック兄弟が来てないんだって!」

それで私は、慌てて準備をして急いでここへ来たというわけです。

少し早めに着いたかもしれませんね。

ちょうど皆さんが賛美を歌っておられ、トムズ兄弟が聖書を朗読

されていたので、途中で前に出るのも控えようと思って、

そっと座っておりました。

2 とはいえ、こうして今夜ここにいられることを、心から感謝しています。

ただ、正直に言うと……ちょっと状況がよく分かっていない部分もあるんです。

というのも――どうやら私のマネージャーが辞めてしまったようでして。

どなたか、お仕事探しておられる方いませんか?(笑)

本当に、誰か雇わないといけない時が来ているのかもしれません。

というのも、私がこうして説教をして、そしてその後に癒しの集会に入っていく――

その一連の働きを全部自分ひとりで担うのは、なかなか大変なんです。

そもそも、始まる時点でもう疲れているような状態ですし(分かっていたでしょう)、

ですから、こうした役割が分担されていないというのは、やはり厳しいものです。

ですから、もし彼が本当に辞めてしまったわけではないなら、

とにかく早く戻ってきてくれることを願っています。

私は長年、一人のマネージャーと歩んできました。バクスター兄弟——ご存じの方も多いでしょう、ブリティッシュ・コロンビア出身の方です。

ですが今は、彼は私と一緒ににはおりません。とても多忙な日々を過ごしておられるからです。

ある団体に関わるようになり、フェローシップ的な働き、さらにロシア向けの放送にも関わっておられるとのことで——

もう、火に鉄を突っ込みすぎていて(やるが多すぎて)、癒し集会に十分に出られないという状況なんです。

3 私の集会というのは、少し普通とは違ってしましてね。

主の御霊が導かれるままに従って動くスタイルなんです。

どんな場所においても、主が「行け」と言われたなら、そのときすぐに動く。

それが私のやり方です——その瞬間に従う必要があるんです。

それが、マネージャーにとってはちょっと大変でして……

だって、彼には「次にどこに行くのか」が全く読めませんからね(笑)。

彼らは通常、しっかりしたスケジュール表を組んで、

すでにあちこちの町から手紙をもらって、「この日お願いします」と準備しているんです。

この前も言われたんですが、今、アメリカ中の主要都市で400件以上、

「集会に来てほしい」と要請があるそうです。

でも私としては、あるとき急に——例えば「シカゴのあたりに行こうかな」と思うことがあります。

するとマネージャーにこう聞きます:「あの辺りで何か予定は入ってるかい?」

すると彼は、「うーん、誰か手配できると思います」と言う。

私が「じゃあ段取りして。すぐに行くから」と言って——それで行く場所が決まるんです。

いつも、そんなふうをやっているんですよ。

4 ですから、私たちの働きには「決まりきったプログラム」というものはありません。

——ちょうどクエーカー教徒のように、聖霊が動かれるままに、私たちも動くのです。

ねえ、それって、なかなか良いやり方だと思いませんか?

私はそう思います。

少し前、ある都市で大きな集会をしていたときのことで……

実はその前にアフリカでちょっとしたトラブルを抱えていたんです。

主が行けとおっしゃった場所に行かなかったことで問題が起きたんですね。

それで私は主に、「もう二度と、自分の判断で動くことはいたしません

」と約束したんです。

そしてその時、大きな集会の最中でした——何千人もの人が、

大きな講堂に集まってくれていました。

ところがある日の午後、聖霊が私を動かされたんです。

「この都市ではなく、別の都市へ行け」と。

……そうなる、まあ大変でした(笑)。

その大きな集会は中止されることになり、色々と批判も浴びました。

ある牧師で、その集会の責任者だった方が、

壇上で立ち上がってこう言いました。

「ブラナム兄弟、あなたは“聖書に忠実な者”を名乗っておられるが、そんなやり方は聖書のどこにありますか？」

私はこう答えました。

「ちゃんと、ありますよ」

彼は言いました。「どこに？」

私は答えました。

「ピリポがサマリアで大リバイバルをしていたときのことです。

あのとき聖霊が彼をそこから呼び出して、

一人の男のために荒野へと遣わしました」

——そうですよね？聖書にもちゃんと書かれています。

彼はそのあと、私たちが知る限り、サマリアにはもう戻っていません。

でもその“従順”が、福音のメッセージをエチオピアへと運んだのです。

5 ああ——聖霊とともに歩むって、本当に素晴らしいことですよ！

今夜この場におられる方の中で、**新しく生まれ変わった(born again)**経験のある方はどれくらいいらっしゃるでしょうか？

その御前にあって、新生の恵みを受けた方——どうぞ手を挙げてみてください。

ああ、なんと多くの手が……すばらしいですね！

ここに集まっておられる皆さんは、きっといろんな教派の方々がおられると思います。

メソジスト、バプテスト、長老派(プレズビテリアン)、ピルグリム・ホーリネス派、ナザレ派、

ペンテコステ派、チャーチ・オブ・ゴッド、アッセンブリー・オブ・ゴッド——

もう本当に、さまざまな背景を持った方々が集まっておられます。

でもね、それこそが天国の姿だと思いませんか？

みんなが、ひとつの場所に一緒に座っている——私はそう信じています。

「メソジストはこっち側、バプテストはあっち側」なんていうふうには、

天国では分けられないんです。

6 ですから、私たちの働きには「決まりきったプログラム」

というものはありません。

——ちょうどクエーカー教徒のように、聖霊が動かされるままに、

私たちも動くのです。

ねえ、それって、なかなか良いやり方だと思いませんか？

私はそう思います。

少し前、ある都市で大きな集会をしていたのですが……

実はその前にアフリカでちょっとしたトラブルを抱えていたんです。

主が行けとおっしゃった場所に行かなかったことで問題が起きたんですね。

それで私は主に、「もう二度と、自分の判断で動くことはいたしません」

と約束したんです。

そしてその時、大きな集会の最中でした——何千人もの人が、

大きな講堂に集まってくれていました。

ところがある日の午後、聖霊が私を動かされたんです。

「この都市ではなく、別の都市へ行け」と。

……そうすると、まあ大変でした(笑)。

その大きな集会は中止されることになり、色々と批判も浴びました。

ある牧師で、その集会の責任者だった方が、壇上で立ち上がって

こう言いました。

「ブラナム兄弟、あなたは“聖書に忠実な者”を名乗っておられるが、

そんなやり方は聖書のどこにありますか？」

私はこう答えました。

「ちゃんと、ありますよ」

彼は言いました。「どこに？」

私は答えました。

「ピリポがサマリアで大リバイバルをしていたときの事です。

あのとき聖霊が彼をそこから呼び出して、一人の男のために

荒野へと遣わしました」

——そうですよね？聖書にもちゃんと書かれています。

彼はそのあと、私たちが知る限り、サマリアにはもう戻っていません。

でもその“従順”が、福音のメッセージをエチオピアへと運んだのです。

7 さて……実を言いますと、今夜は特別な「テキスト(聖句)」を用意していません。

ただ、主が与えてくださるものに完全に頼るしかない、そういう夜になりそうです。

というのも、私はてっきり今夜はムーア兄弟が確実に来られると思っていたんです。

ずっと待っていたんですよ。彼は「月曜日には必ず来る」と約束してくれていたんですけど……

もう今日は火曜日。それなのに、まだ来ていないんです。

……まあ、今回は許してあげましょう(笑)。

でも明日になっても来なかったら、電話して何が起きてるのか聞いてみようと思っています。

さて、聖書のどこかを開いてみましようか。

旧約聖書のどこか——何か思い浮かんできました……そう、ヨエル書の中にあるかもしれません。

もし主の御心なら、そこから少しだけ読みましよう。

ところで、ビリーには驚かされましたよ。

「早く来て、パパ!もう8時15分なのに、みんなあなたを待ってるよ!」って言ってきたんです。

「ムーア兄弟が……」とか何とか言って。

8 さて、それではヨエル書 第1章を開きましよう。

ほんの少し、御言葉の一部を読んで、しばらくお話をして、

主の御霊が私たちに何を語られるのか、耳を傾けてみたいと思います。

まず、第4節をお読みします:

「いなごの残したものを、ばったが食い、

ばったの残したものを、かみいなごが食い、

かみいなごの残したものを、いなごが食い尽くした。」

(口語訳に準じていますが、口調を柔らかく)

そして、少しページを進めて……第2章の25節を見ましよう:

「わたしは、あなたがたのもとに送った大軍勢——いなご、

かみいなご、食い荒らすいなご、切りいなご——

が食い尽くした年々を回復すると、主は言われる。」

9 それでは、ひととき頭を垂れて、お祈りをいたしましよう。

天の父なる神様、

今夜、私たちはこの空の覆いのもとに集い、

天と地を創られた創造主に賛美と栄光をおささげいたします。

このように集まることが許されている特権を感謝いたします。

そして、元気で喜びのうちにこの場にいられることも感謝いたします。

けれど、今夜ここには、病の中にある方々もおられます。

今夜のこの集会の目的はまさにそのためです——

病める者が、癒されて、元気に、喜びをもってこの場所を後にできますように。

主よ、どうかそうなりますように。

また、もしこの場に罪のうちにある方、まだ新しく生まれていない方がおられるなら、

その方々もまた、霊的に癒され、神の御霊に満たされて帰られますように。

主よ、願わくばその恵みを今夜お与えください。

そして、あなたの栄光がこの場に下って、私たちに祝福してくださいように。

まるでペンテコステの日のように、再びそれが今夜ここで起こりますように。

主よ、あなたの祝福を豊かに注いでください——

どうか、傘をかざして閉じているのではなく、

杯をまっすぐに天に向けて、あなたの祝福の雨を受ける者とならせてください。

私たちは今、期待の心で待っています——何を語ればよいかも分かりませんが、

あなたは約束してくださいました——

「あなたが口を開ければ、わたしがそれを満たす」と。

主よ、あなたがそれをしてくださると信じます。

今夜、すべてをあなたにお委ねいたします。

どうか御言葉の中にあなたが入り込んでくださり、私たちに語ってください。

私たちは知っています——聖霊は御言葉によって養われるということ。

どうか聖霊なる神が、この御言葉を通して、

今必要としている一人ひとりの心に、それぞれに応じて与えてくださいますように。

そして、続く癒しの時にも、どうか大いなる働きが起こされますように。

これらすべてを、主イエス・キリストの御名によってお祈りいたします。

アーメン。

10 さあ、主がこの御言葉に豊かな祝福を加えてくださいますように。

さて——皆さん、よく聞こえていますか？

会場全体で、ちゃんと聞こえている方は、

ちよっと手を挙げてみてください。

はい、ありがとうございます。

私には少し音が反響しているように聞こえますが……まあ、これは私自身では正確には分かりません。

でも、何人かの書籍販売の方たちが教えてくれたんです——

「後方よりも、ステージ周辺や上の方の席のほうが音が良く聞こえる」

って。

このあたりは、音が反射して戻ってくるので、

どうしても聞こえづらくなるんですね。

でも今は皆さん、前の方に近づいてきてくださっているので、

より良いと思います。

さて——

もう、私たちがメソジストか、バプテストか、長老派か、

ペンテコステ派かなんてことは、すっかり忘れてしましましょう!

今はただ、主の中で一緒に交わりを持ち、喜びを分かち合うときです。

そしてもし、明日ムーア兄弟が来られて、このような導入部分を

引き受けてくださるなら、

私はまっすぐ壇上に上がって、そのまま病の方々のために

祈りを始めることができます。

今ここには、祈りを必要としている方が何百人も

集まっておられるのですから。

11 そして——メッセージを始める前に、皆さんにどうしてもお伝えしておきたいことがあります。

アメリカの人々は、海外の人々とは違います。

たとえばアフリカや、他の国々に行くと、そこにいる人々は

アメリカの人々とは反応がまったく違うんです。

たとえばアフリカ——ここにいるトムズ兄弟の出身地でもある

あの場所では、

ただ一度、神の超自然的な働きが現れるのを目にしただけで——

それが「本物の超自然」だと分かったなら、

それでもう、十分なんです。

ただこう言えばいいんです——

「立ち上がって、家に帰りなさい」と。

すると、足の不自由な人はみな立ち上がって歩き出し、

耳が聞こえなかった人は聞こえるようになり、

目が見えなかった人は見えるようになる。

彼らは、杖や松葉杖をその場に積み上げて、置いて帰っていくんです。

スウェーデンでもそうでした。

私たちがそこに行ったときには、彼らの言葉も分からず、

どう話せばいいのかも知らない状態でした。

けれども——聖霊は会衆の中に働きかけてくださった。

英語で語られた言葉が、通訳を通してその人の名前や状況を明らかにし、

たとえば「ランニング・ウォーターズ(流れる水)」のような名前を呼び、

その人が誰であるか、何に苦しんでいるのか、どこから来たのか——

すべてが語られると、その会場全体が一気に立ち上がって、

杖を投げ出し、そのまま歩いて帰っていったんです。

彼らがどう感じていたかなんて、もう関係ないんです。

ただ信じたんです。

神がその場におられると確信したなら、

彼らはもう歩き出す——ただそれだけの信仰を持っていた。

そして、彼らはそのまま証しを始めたんです。

12 それこそが、本当は私たちもそうすべき姿なんです。

でも——アメリカの人たちはどうかと言うと……分かりますか？

私たちはこれまでに、ありとあらゆる神学の“流派”を引きずり回されてきたんです。

片方の教えに触れたかと思えば、次の瞬間には真逆の教えに出会う——

そんなことの繰り返しです。

ある人たちはこう言います：

「ジョーンズ博士によれば、あれは“読心術”だそうだ」

また別の人たちはこう言う：

「私の牧師は、あんなのはベエルゼブル——つまり悪霊だ、と言ってたよ」

さらに別の人は言います：

「あれは神じゃないことだけは、確かだ」

——そして、人々は一体何を信じればいいのか分からなくなってしまうのです。

でもね、皆さん——

何よりも信じるべきなのは、神の御言葉(聖書)です！

これが正しいんです。

神はこう言われました：

「すべての人間の言葉は偽りとされてもよい。ただ、

わたしの言葉は真実である」

たとえ誰が何を言おうとも——主の言葉だけが真実なのです。

そして——こういう言い回しがありますね：

「プリンの味は食べてみれば分かる」と。

神が御言葉の中でそう言われ、

そしてその通りに御自身でそれを実現してくださるのなら——

ただ信じて進めばいいんです。

あとは忘れてしまって、ただ神を真実なお方としなさい。

13 あなたはこれまでに語られた最大の物語を知っています...これまでに語られた最大の嘘はそれにとくさんの真実を持っているものです。 さて、これまでに言われた最大の嘘は、サタンがイブに言ったことでし

た。ほら、そこにはたくさんの真実がありました。そして今、あなたはやって来て、何かが本当にうそをついているだけで正しいと言います、なぜ、あなたはそれを信じないでしょう。あなたはよく知っています。しかし、それが約99パーセントの真実と1パーセントの嘘を持っている場所になると、それは欺くタイプです。それはあなたが見なければならぬ種類です、彼らは親切です。そして、それは悪魔が得意なことです。彼はイブにすべての真実を話しましたが、一つだけ、見てください。

彼は言いました、「今、あなたは何が正しくて何が間違っているのか分かりません。あなたは悪から善を知りません。そして今、あなたがこの実を結ぶならば」と言いました、「あなたの目は開かれ、あなたは何が正しいか間違っているかを知るでしょう。あなたは賢明になるでしょう。あなたは神のように知るでしょう。」まあ、それは本当です。まさにその通りです。それがすべて真実でした。

しかし、彼女は「神は私たちが死ぬと言われました」と言いました。

彼は「ああ、きっとあなたは死ぬことはないだろう」と言いました。そして彼は彼女を説得した。さて、ここに嘘がつかます。

今、私たちはすべての周りで説教し、その主要な根本的な根を省くことができます、そして嘘が来るところがありますね。問題が発生する場所があります。

さて、今夜は少しだけ――

もし主が助けてくださるならですが――

ちょっと古き良き伝道集会のような雰囲気、

「まことのぶどうの木と偽りのぶどうの木」というテーマでお話したいと思います。

14 さて、それでは少しのあいだ、「ぶどうの木」に関することを

見ていきましょう。

神はご自身の教会を“ぶどうの木”にたとえられました。

主はこう言われました：

「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である」――そうですね？

もしその木がぶどうの木であるなら、

そこから生まれてくる“いのち”はぶどうのいのちです。

ですから、その枝にも、当然ぶどうの実になるはずですよ。

――そうではありませんか？

つまりこういうことです：

キリストのいのちが幹にあるなら、

その枝に流れるいのちもまた、同じキリストのいのちであるべきなんです。

もしキリストが、この地上で神の国を宣べ伝え、

病める者を癒されたのなら――

その枝である私たちもまた、同じことを行ないのちを持っている

はずなんです。

そうでなければ、おかしいですよ？

たとえば、もし今夜私が「ジョン・デリンジャー（※有名な犯罪者）

のいのちが私の中にある」なんて言ったとしたら——

皆さん、どうしますか？

おそらく私が大きな銃を持ってここにいて、周囲は危険に満ちていると想像するでしょう(笑)。

あるいは、もし私が「自分には偉大な画家の霊が宿っている」と言ったら、皆さんは「それなら、彼と同じように風景画をサッと描けるはずだ」と思うでしょう。

なぜなら——その人の“霊”が自分の中にあるなら、その人がしていたことを、自分もするはずだからです。

15 そして、もし私が「聖霊が私のうちにおられる」と言うのであれば——

皆さんは、聖霊が地上におられたときにされた業を、私もまた行っているはずだと期待するでしょう。

つまり、主イエス・キリストのうちに現れた御霊の働きを、私のうちにも見るはずだ、ということです。

そのような生き方をし、そのような福音を語り、同じような働きを行っている——それが当然のことなんです。

なぜなら——ぶどうの木というものは、その幹にある“いのち”を、常にそのまま枝にも流すからです。

イエス様はこう言われましたね：

「その実によって彼らを知る」——その通りです。

「実によって、彼らを見分けるのだ」と。

たとえば、ある木があって、それが見た目にはスズカケの木(sycamore)のような樹皮をしていたとします。

でも、その木にりんごの実がなっていたら——私はこう言いますよ：

「この木はりんごの木だ」と。

見た目がどんなに違っていても、その木が“りんご”という

実を結んでいるなら、

その木の中にある“いのち”が、りんごの木のいのちである証拠なんです。

ですから、あなたがどんな服を着ているかとか、

外側でどう見えるかということは問題ではありません。

あなたが聖霊の実を結んでいるかどうか——

それこそが、キリストの霊があなたのうちにおられるという

明確な証しなのです。

16 さて、すべてのものは創世記に始まっているんです。

牧師の皆さん——創世記を学ぶのはお好きですか？

ああ、私はね、聖書の中でも最も偉大な書の一つだと思っています。

今、私たちが目にするあらゆる事柄——

それらはすべて創世記に起源があるんです。

「創世記」という言葉自体が、「始まり」という意味ですからね。

今、地上に存在するあらゆるカルト(異端)——

その原型は創世記にあります。

同時に、今日に至るまでの真の教会のルーツもまた、創世記にあるのです。

私たちが見たり学んだりするすべて——科学でさえも——

その始まりは創世記にあります。

イエス様も創世記に言及されましたよね？

「ノアの時代のように、人の子の来臨の時もそうである」と。

よく見てみてください——ノアの時代、人々は何をしていたか？

彼らは偉大な建築者たちでした。

今のこの町の建設ラッシュを見ても分かりますね——よく似ています。

ノアの時代、彼らは金属の加工を始め、科学技術も発達していました。

スフィンクスやピラミッドなど、私たちが現代でも再現できないようなものを建てたんです。

まさに——あの時代の“繰り返し”が、今起きているのです。

そして彼らの時代にも、異端(カルト)があり、

霊的混乱や墮落もあった——それはまさしく今と同じです。

こうしたことのすべてが、私たちに“**終わりの時代**”が近づいていることを示しているのです。

17 さて、今夜の始まりとして、ちょっと「まことのぶどうの木」と

「偽りのぶどうの木」について考えてみましょう。

ここにある2本のマイクを使って説明してみましようか。

さっき、どなたかがこのマイクをここに立ててくださったんですが——

おそらく特に深い意図はなかったと思います。

でも実は、ちょうど私がしたかったことにぴったりだったんです。

だから、今これを使って——

こちら側のマイクを「まことのぶどうの木」、

そしてこちら側を「偽りのぶどうの木」として、

比べながらお話ししましょう。

—あくまで、たとえ話としてですよ。

まず、エデンの園から始めてみましょう。

最初に現れたのは、一人の人——アダムでした。

そして神は、彼の助け手としてエバをお造りになりました。

その後に生まれたのが——カイン、そしてアベルです。

さあ、ここからが出発点です。

大切なことは——霊は死なないということです。

人間の肉体は死んでも、霊は死なないのです。

神はその「人」を地上から取り去ることはあっても、

その霊までは取り去られません。

たとえば、エリヤは神によって天に取られました。

その霊はエリシャの上に2倍の分として注がれました。

さらにその約800年後、同じ霊がバプテスマのヨハネの上に現れました。

そして——その霊は、終わりの時代にももう一度現れる

と予言されているのです。

神はキリストをこの地上から取られました。

けれども、そのあとに来られたのは——聖霊です。

18 サタンもまた、自分の人間を取り去ります——

けれど、その霊は同じように残るのです。

イエス様はこう言われました：

「あなたがたは、あなたがたの父である悪魔から出た者だ」と。

またこうも言われました：

「正しい者(メシア)の来臨を預言した預言者たちを、

あなたがたの先祖は一人として迫害しなかった者があるか？」と——

これは、パリサイ人たちに対して語られた言葉です。

そして——どうかこれを心にしっかりと留めてください。

反キリスト(反キリストの霊)というのは、“共産主義”のこと

ではありません。反キリストの霊は、“宗教的な霊”です。

イエス様はこう言われました：

「もし可能であれば、選ばれた者さえも惑わすほどに似ている」と。

それは、あからさまな「無神論」や「反神的な体制」ではありません。

まことしやかに装った“宗教の霊”なんです。

ヨハネは黙示録の中でこの霊を見ました——

そして、彼はそれを見て「大いに驚き、感嘆した」と記されています。

なぜなら、それはまるで生ける神の教会のように見えたからです。

しかし——その中には何が見つかったか？

主イエスの名のゆえに殺されたすべての殉教者の血が見つかったのです。

19 さて、エデンの園の場面に戻りますが——

ここではアダムとエバを通り過ぎて、カインとアベルという二人の息子たちから始めましょう。

私たちは数日前にもこの二人について話しましたね。

この二人の少年は、霊的な存在でもありました。

そして私の見解では——ここにすでに、ユダとイエスの予型(前もって表された姿)が現れていたのです。

ちょうど、カインが祭壇のそばでアベルを殺したように、

ユダもまた、祭壇のそばでイエスを裏切り、否んで殺したのです。

多くの人々は、カルバリ(ゴルゴタ)の丘に立てられた十字架は三本だったとだけ思っています。

ですが、実は四本あったのです。

十字架とは、“木”を象徴しています。

そこには、真ん中にキリストがいました。

そしてその両脇には二人の盗人たちが十字架にかけられていました。

そしてもう一人——ユダは、スズカケの木(sycamore tree)に自ら首を吊ったのです。

ユダもまた、十字架にかけられたのと同じように、“木にかけられた者”でした。

というのも、聖書はこう言っています：

「木にかけられる者は、のろわれた者である。」

20 そして見てください。

ここにおられたのは、栄光から来られ、栄光に戻ろうとしていた神の御子。

彼は、悔い改めた罪人たちを共に連れて帰ろうとしておられた。

そして一方、ここにいたのは滅びの子——

地獄から来て、再び地獄へ戻っていく者でした。

彼は、信じない者たちを引き連れて行こうとしていたのです。

彼は言いました——

「もしあなたが神の子ならば……」

——この対比は完全な型です。

ところで、カインとアベルという二人の少年ですが、

どちらも“宗教的な”少年だったということを忘れてはなりません。

彼らは本当に——心から信心深い者たちだったのです。

カインは、自分がエデンから追い出された後、

自分が死すべき者であることを知っていました。

そして、死と向き合わねばならないことを悟っていました。

だからこそ、彼は——“誠実な思い”をもって——神の前に進み出たのです。

しかし——“誠実”であることは、神が求めておられるすべてでは

ありません。誠実であること、それ自体は良いことです。

ですが——それだけでは“足りない”のです。

今夜、もしあなたがインドのガンジス川の岸辺を訪れたら、

こうした光景を見るかもしれません。

黒い小さな赤ちゃんを抱いた母親が、ワニのいる川にその子ども

を差し出す——ワニがその赤ん坊を噛み砕き、犠牲として“神々”

にささげられる。それが——誠実さの現れなのです。

21 もしあなたが私と一緒にインドへ行ってご覧になれば、

あの人たちが靴を脱いで、火の中を歩くのをご覧になるでしょう。

足の裏は水ぶくれになるほど焼けただれてしまいます。

また、私と一緒に中国へ行けば、

小さな足が砕かれたような女性たちが、つま先だけで歩いているのが

見えるでしょう。

彼らは多くの犠牲や苦行を払っており、

とても深い誠実さ——まさに真剣そのものです。

しかし、それでも——それが救いではないのです。

誠実さだけでは、救いに至らないのです。

多くの場合、異教徒たちは自らを傷つけ、刃物で切りつけ、

血を流すようなことをします。

その激しさは、キリスト教で見られる行為をはるかに超えています。

なぜなら、キリスト者たちは、リバイバルの会場へ行くのにすら

、道を渡ることすらしないのですから。

——そうでしょう？

けれども、異教徒たちは何でもします。

自分の子どもすら犠牲にし、自分の命すら差し出すのです。

ですが——それが救いを意味するわけではないのです。

“人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死に至る道である。”

22 ですから、今こそ、自分の立ち位置を確かめるときです。

私たちは今、終わりの時に生きています。

もう遊んでいる場合ではありません。

今こそ、正しく歩み、そして自分が本当に正しいかを

確かめるときなのです。

もしあなたが、たとえばレストランに行って、スープを注文したとして、

その中にハエが入っていたら、それを返しますよね？

絶対にそんなものを口にしません。

つまり——この体に入れるものは注意深く選ぶのに、

魂に入れるものには無頓着になっているのです。

どんな教義でも、どんな教えでも、何でも受け入れてしまう。

でも——それで本当にいいのでしょうか？

混じり気のない、純粋な神の御言葉と照らし合わせて、

自分が本当に正しい道にいるのかどうかを確かめるべきです。

よく覚えておいてください。

どんなにこの体を大切に扱っても——

たとえば体重が150ポンド(約68キロ)の人間でも、

実際の体の材料費はたった84セントしかありません。

そうです、本当にその程度のものなのです。

けれど——あなたの魂は、一万の世界に値するのです。

あなたは、その84セントの体には気をつかいながら、

一万の世界に匹敵する魂には、無頓着でいるのです。

もう一度、よく調べてください。

23 さあ、一緒に創世記に戻ってみましょう。

あの兄弟たちが礼拝のためにやってきた場面を見てください。

二人とも礼拝していたのです。

カインは心から神を礼拝していました。

祭壇を築き、捧げ物をし、

自分の知っている限りの誠実さで主を礼拝していたのです。

——でも、誠実さや祭壇や、教会に所属していること、

そういったものが救いを意味するわけではありません。

まったく違います。

そしてアベルがやってきました。

美しさや見栄えを携えてきたのではありません。

ここで、あなたに気づいてほしいのは――

これをはっきりと理解してください。

特に、この地域の皆さん――

これは特に、ペンテコステの兄弟たちに向けて語っているのです。

あなたがたはこの集会のスポンサーなのですからね。

よく聞いてください。

何かが、おかしくなっています。

そう、私は心配しています――

私たちは、あまりにも他の教会のようになりすぎている
のではないのでしょうか？妥協しすぎているんです。

兄弟姉妹、今こそ――

昔ながらのリバイバル(霊的覚醒)が必要です。

堅苦しさや表面的な信仰を打ち破り、

人々を真実の姿で、神の前に引き出すようなリバイバルが――
今こそ必要なのです。

- 24 さて、まず最初に理解しておいてほしいのは、
これと同じことがイスラエルを困難に陥れたということです。
彼らは言ったのです、
「他の異邦人の国々のように、私たちにも王が欲しい」と。
その結果、彼らは大きな問題に陥りました。
だから、誰か他のものを真似しようとしなさい。
主イエス・キリストだけを見本にしなさい。
イエスをあなたのすべての望みの中心に置くべきです。
深みに入りなさい。
いらぬものを投げ捨てて、
すべての重荷をかなぐり捨てて、
福音のただ中に戻るのです。
今の人たちがしていることをご存知ですか？
ただ人を“会員にする”ことばかりしているんです。
かつて、メソジストのリバイバルが起きた時、
それは本物の霊的覚醒でした。
大きな打ち破りがあったのです。

でも、しばらくすると、
何人かが信仰から離れはじめ、
新しく入ってきた人たちが増え始めると、
冷たく、形式的になっていきました。
かつてメソジスト派には癒しがありました。
神の力があつたのです。
私の家には、ジョン・ウェスレーの儀式書の一部があります。
彼とアズベリーは、ここアメリカに来ていました。
そしてある日、病人のために祈るため馬に乗って向かっているときに、
馬が転んで足を折ってしまったのです。
ウェスレーは馬から降り、
その馬に油を塗り、「主の御名によって」祈りました。
そしてそのまま馬にまたがって、走り去ったのです。
でも、今あなたがメソジスト教会で“癒し”を説こうものなら、
すぐに追い出されてしまうでしょう。

- 25 そしてジョン・スミス——バプテスト教会の創始者であり、
私自身の出身の教会でもありますが——
彼は夜通し祈り続けて、
目が腫れて自分でテーブルまで行けなくなり、
妻に案内してもらわなければならなかったほどでした。
しかし今や、バプテストの目から涙一滴さえ見られなくなって
しまいました。どうしてしまったんでしょうか？
何かがおかしくなったのです。
私はメソジストやバプテストの教会に反対しているわけではありません。
彼らは私の兄弟です。
でも問題はこれなんです、兄弟たち——
かつての使徒たちのような少数の人々が、
少しずつ境界線(バー)を下げてしまったのです。
すると、そこに神学や教育ばかりを持ち込む者たちが入ってきて、
神を教会の外に追い出してしまったのです。
でも、どれだけ立派な教育を受けようと、
それが神の力の代わりになることは決してありません。
誇り、見栄、大きな教会を建てて名前を売ること。

それが、今日の教会に問題が起きている原因です。
どの教会も会員数を増やすことばかり考えている。
どの団体も、自分の組織を守ろうとして、
あれこれ争っています。
組織自体は悪くありません。
この話がちょっとピリッとする内容だとしても、
良い薬のようなものです。
たとえば、アッセンブリー派(Assemblies)は、
自分たちの教会を一番大きくしようとする。
ワンネス派(Oneness)も、自分たちが最大だと言いたがる。
でも、そんなふうに互いに名誉を求め合っている間に、
神のために何ができるのでしょうか？

兄弟たちよ、
私たちはみな6フィート(約180cm)の土に還る存在です。
神はいつでも私たちを召すことがおできになります。
ですから、心から神を求めましょう。
教会はどこも悪くありません。
私はどの教会にも反対しているわけではありません。
みんな素晴らしい教会です。
でも私たちに本当に必要なのは、
その教会の中に「キリストご自身」がおられることなのです。
今の教会は、一番大切なものを置き忘れてしまっている。
その通りです。

- 26 さあ、カインを見てごらんさい。
彼は誠実さを持って来たのです。
でも、その背後を見てください。
彼の父は——悪魔だった。
誰なのか？
彼はその父(悪魔)の影響を受けていたのです。
天にいたとき——
彼(サタン)は、ミカエルのものよりも美しく、華やかな王国を作り上げました。
もっと偉大な王国を手に入れようとしたのです。
だからこそ、彼は追い出された——「誇り」「美しさ」「うぬぼれ」。

そしてこの地上に来たとき、

その性質がそのまま彼の息子に表れたのです。

そしてその性質は、今でも死んでいません。

その通りです。「私は町で一番大きな教会に属している」と言う人がいますが、

そんなことは何の意味もありません。

まったく無意味です。

重要なのは、あなたの心が今晚、神の前でどうあるか、ということ。

それが本当の問いかけなのです。

- 27 イエス様は、私たちが大きな教会を建てるために来られたのではありません。ちょっと聞いてください。これはちょっと横道にそれますが、大事なことです。

イエス様は、教会を建てなさいと命じられたことは一度もありません。

組織(オーガナイズーション)を作りなさいとも言われませんでした。

神学校を作れとも、病院を建てよとも、学校や教育を整えよとも

言われませんでした。

でも、はっきりと言われたのは、「全世界に福音を宣べ伝えなさい。

そうすればわたしは帰ってくる」ということでした。

組織や教会、病院に反対しているわけではありません。

それらは良いものです。

でも私たちは、そのようなものに重きを置きすぎて、

福音を世界に伝えることを後回しにしてしまっています。

今夜、世界の3分の2が、イエス・キリストの名さえ聞いたこと

がないのです。どうやって主は来られるのでしょうか？

主は、福音が宣べ伝えられたときに来られるのです。

ただパンフレットを配るだけではありません(それも悪くありませんが)、

「福音を宣べ伝える」とは、聖霊の力を全ての国々に証しとして

示すことです!アーメン!その通りです。

- 28 よく見てください。カインは、できる限り宗教的に振る舞っていました。

彼は立派な祭壇を築き、捧げ物をささげて、

自分の誇らしげな態度のままに跪いたんです。まるで彼の“父”のように。

彼は無神論者ではありませんでした。信じていなかったのではありません。

いいえ、確かに「信じる者」でした。

そうです、「信じているのに、なお裁かれる」ということがあるのです。

悪霊だって信じていて、震えているのです。

悪霊たちはイエスを見たとき、公に「あなたは神の子です」と告白し、憐れみを求めました。

その通りです。

カインは跪いて礼拝しました。おそらく立派なユリの花で祭壇を飾って、畑の実りを持ってきて、それを捧げました。

そして跪きながらこう言ったことでしょう：

「ねえ、ヤハウェ(主)よ、見てください、この美しい祭壇を！

あっちのあのホーリーローラー(※)たちの汚い祭壇なんかと比べてごらんなさい。

あんなちっぽけな場所で礼拝して、あのアベルの奴、くっさい子羊をぶら下げてるだけじゃないか。

でも、見てください、私はこんなに立派な祭壇を築きました。ここに全てを整えて置いたんですよ。これこそ心理学的にも人を引き付けるような美しさです。

これならきっと大勢が来るでしょう。」

ああ、これこそ悪魔のわざです。その通りです。

そしてカインはこう言ったかもしれません：

「さあ、主よ、私を受け入れてください。

私が信じてるって、あなたは知ってるでしょ。」

しかし神は、はっきりと彼を拒まれたのです。

その通りです。

29 そこへちっぽけなアベルがやってきます。

子羊を引っ張って、霊的な啓示に導かれて来たんです。

彼はよく分かっていたのです。

人間がエデンの園から追い出された原因は果物ではなかった。

血だった。

そして、命というのは植物には宿っていない。命は血の中にあると、彼は知っていたのです。

彼はブドウの蔓か何かで子羊をしばって連れてきて、それを祭壇の上にぽんと投げ置き、

こう言ったのです：

「これが、真の捧げものです、主よ。」

すると神はこう言われました：

「これが義とされること(Justification)だ。」

アーメン!

それから見てください。兄のカインは、弟に嫉妬しました。

その“嫉妬”の根は、ハイソサエティ(上流社会)的な性質から来ており、それは絶対に消えない。

いいえ、決して。

今でも、それは存在しています。

アーメン。

そしてその嫉妬心は、地獄にまで根を下ろし、そこでしっかりと巣を作るのです。

ご覧のとおり、カインはその心に動かされて、弟を殺したのです。

30 この2つの霊の流れに注目してください。

あのときから始まって、今までずっと世界を支配してきたのです。

創世記からどう出てきたか、見てください。

世界の仕組み、何でもいから、それが創世記からどのように始まり、どう成長してきたかを見ると、最終的には、再び“種”として花開き、創世記と同じものを実らせようとしているのがわかります。

こちらが偽りのぶどうの木。こちらがまことのぶどうの木。

どちらも並んで一緒に成長しているのです。

ご存知でしたか?

イスカリオテのユダは教会の会計係で、イエス様と同じユダ族出身だったのです。

立派な人物で、ほかの弟子たちと兄弟のように歩み、

同じベンチに座り、同じ賛美歌を歌い、同じ神を礼拝し、同じ福音を説教していたのに——彼はユダだったのです。

この同じ霊が、今も教会を通して上って来ているということに、気づいておられますか?

しかしユダが本性を現したのは、ペンテコステの直前、弟子たちが本当に新生(born again)する前のことでした。

今日も、多くの人はこう言います:

「新しく生まれる体験(born again)なんて、心の持ちようの問題だ。」

いいえ、それは“思い”ではなく、“内側(霊)”の問題なのです。

本当の変化は、思い(心)ではなく“あなたの内側の心(heart)”に起こるものなのです。

31 さあ、この2つのぶどうの木の流れを見てください。

この2つの霊がどう動いているか、たどっていきましょう。

まずノアの箱舟の中にいたのは、鳩とカラスでした。

どちらも鳥です。どちらも同じ場所から飛ぶことができました。

おそらく同じ2階の止まり木にとまっていたでしょう。

でも違いがあったのです。

両方とも“宗教的”な姿をしていた。

一羽はキリストの霊を象徴し、もう一羽は反キリストの霊。

その違いは、食べ物(“靈的な食欲”)を調べればすぐ分かる。

カラスを外に放すと、死体の上を飛び回って、

それをついばんで満足していた。

この世の腐ったものを好んで、そこにとどまった。

でも、鳩は違った。

外に出てみたけれど、足を休める場所が見つからなくて戻ってきたのです。

兄弟姉妹、いったん本当に神の霊から生まれた者は、

世のものが臭くてたまらなくなるのです。

この世のことには、もう耐えられない。

なぜ鳩はそれを食べられなかったのか？

鳩は“胆嚢(にがだま)”を持っていないからです。

腐ったものを消化できない鳥なのです。

神の霊から生まれた男性や女性も同じです。

この世のことを行うことはできません。

彼らは世から出てきた者、全く別のいのちに生きる者です。

なぜなら、消化器官が変えられたのです。新しくされて、

欲望が神のものへと変わったからです。

彼らの関心は、上のもの、祈り会、御言葉の交わりです。

スケートリンク、ダンス、ボールルームなんて、気にもなりません。

彼らは死からいのちに移された者、新しく造られた者です。

もう、昔の欲はないのです。

32 でも、ここでひとつ示したいことがあります。

死んだ死骸を野原に置いても、鳩は近づきません。

鳩はその隣で麦をついばんでいるでしょう。

でも、カラスは死骸を食べ、さらに鳩の麦のところにも来て食べることができます。

そう、どちらも食べられるのがカラスなんです。

だから、その“カラス”に気をつけないといけません。

あれは最初から偽善者(ヒポクリット)なんです。そのとおり。

あの系統を見ていけば、ずっと同じ線をたどっているのがわかります。

たとえば、エサウとヤコブのように。それも同じことです。

それでは、イスラエルに例えてみましょう。

とてもよい類似なの(タイプ)です。

イスラエルはエジプトから脱出して、約束の地へ向かう途中でした。

今日の教会と同じです。

神が「この地をあなたたちに与える」と約束した祝福の地へ向かう途中でした。

その途中で、モアブ人と出会うのです。

モアブ人はイスラエルの兄弟民族です。

モアブの地…その民族は、昔のロトの子孫から出てきました。

ロトは自分の娘との間に子どもをもうけ、そこからモアブ人が生まれたのです。

33 さて、みなさんの傘はしっかり締まっていますか?(※注意深く聞いてくださいという意味)少しだけ、主の御心なら、あなたにお見せしたいことがあります。

よくこういう人がいますね、「私たちの教会は福音的に基本的教義に忠実です。福音主義の基本を信じています」と。

それは確かに正しい。でも、それでもなお間違っていることがあるのです。いくら基本的教義に忠実であっても、正統派であっても、地獄に向かっていることがあるのです。信じられませんか?ちょっと御言葉に耳を傾けてください。

彼ら(イスラエル)は旅の途中で、自分たちの兄弟に会いました。そこで使いを送って言いました。「あなたの土地を通らせてください」と。

すると彼は言いました。「絶対にダメだ。その狂信的な連中をここに通すわけにはいかん」と。

彼らが誰だったか、見てみましょう。モアブは完全に組織化された大きな国家で、多くの族長や君主たち、バラク王、その他の偉い人たちがいました。一方、イスラエルは組織に属しておらず、いわばインターデノミネーション(超教派的)な、霊に導かれて旅をしているバラバラの天幕の群れにすぎませんでした。

けれどモアブは言いました。「あんなホーリーローラーの一群をここに通してなるものか。あいつらが何をやってるか見てみろ」。

「ホーリーローラー(熱狂的に賛美したり叫んだりするようなペンテコステ派の信者)だって?ブラナム兄弟、それは言いすぎでは?」

いえ、私は本当にそうだったと思っています。まったくその通りです。

彼らがエジプトから出て、紅海を渡ったとき、彼らの前には奇跡がありました。神が天から風を送って紅海を割り、彼らは乾いた地を歩いて渡りました。そして、割れた海を渡ろうとしたエジプト人たちは、神の御霊を真似ようとしたにもかかわらず、割礼を受けていなかった(霊的に備えのない)者たちだったため、みな溺れてしまったのです。

34 ミリアムは御霊に満たされて、タンバリンを手に取り、岸辺を下ってタンバリンを叩きながら進んでいきました。イスラエルの娘たちもみな彼女について行き、タンバリンを叩きながら踊っていたのです。

そしてモーセは手を上げて、御霊に満たされて歌いました。

もしこれがホーリーローラー(熱狂的な)集会でないなら、私は一度もそんなものを見たことがありません。まさにそうです。彼らは岸辺を喜びながら進み、しるしと不思議が彼らの間にあったのです。

彼らが喉の渇きを覚えた時、神は岩から水を与えられました。

彼らが空腹になった時、神は天からマナを降らされました。

そしてこのマナを食べた時、彼らは「これは蜂蜜のような味だ」と言いました。

このマナは、聖霊の型(類似・象徴)だったのです。まったくその通りです。

すべての信者が、紅海を渡った後(昨夜も言ったように、紅海は血を表しています)、その後で、聖霊によって交わりの中に入っていくのです。

35 彼らが紅海を通過するとすぐに、彼らは旅をしていました。旅が終わるまで、神はマナを雨が降っていました。それは聖霊の一種です。彼らがユダヤ教から出て、ペンテコステの日に聖霊を得たとき、聖霊はそれらの使徒たちに降り注いで、それ以来雨が降り続けており、この時代が終わるまで続くでしょう。そうです。

雨が降るとすぐに、またはマナが落ち始めたことに気づいてほしいのですが、彼はアーンにこう言いました。この世代...この世代の後に続くすべての世代、人が司祭になるたびに、彼は最も神聖な聖人の後ろに来て、最初に落ちた元のマナを一口取ることができます。」ペンテコステの日に、私たちのスピリチュアルマナ(それは自然のマナだったので)、教会の世話をしたスピリチュアルマナ...そして彼のすべてのスピリチュアルなビタミンを与えて生きるという、なんて美しい絵でしょう。

36 ペンテコステの日に聖霊が降りてきたとき、彼らは外に出て、よろめき、酔った男性と女性の集まりのように振る舞いました。はい。そしてペテロは言いました、「これは、預言者ジョエルがそこで話したものです。これがそれです。」兄弟、これがそうでないなら、私はそれが来るまでこれを保ちます。とにかくこれを楽しんで、それを待っています。そして、彼らが外に出たとき、神の力が彼らの上に動いていました。そしてピーター...

彼ら全員が、「これと同じことをするために、男性と兄弟たち、私たちは何ができるでしょうか?」と言いました。

ペテロは言いました。「あなた方一人一人を悔い改め、あなたの罪の赦しのためにイエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、あなた方は聖霊の賜物を受け取るでしょう。約束はあなたとあなたの子供たち、そして遠く離れた子供たち、私たちの神である主が呼ばれるのと同じくらい多くの人たちにあるからです。」そのように見えるものではなく、それを模倣するものは受け取りませんが、...一口ではなく、同じ兆候でペンテコステの日に落ちた聖霊の本来のバプテスマに満ちた心、同じ不思議、同じ行動。

37 男性と女性が自分の人生を明け渡す準備ができたなら、「岩の中の蜂蜜のような味がする」と言いました。ご存知のように、ダビデは岩の中の蜂蜜についてたくさん話しました。彼は羊飼いでした。彼はかつて彼らの側に台本の袋を持っていました—羊飼いは持っていません。そして、彼らの病気の羊が走り回るたびに、羊飼いは手を伸ばして、台本の袋から蜂蜜を取り出しました。彼はそれを岩の上に置きました。そして羊がやって来て岩をなめに行きました。彼らが蜂蜜をなめている間、なぜ、彼らは石灰岩の一部を手に入れました。そして、石灰岩が病気の羊を癒しました。ああ、なんて絵だ!

聞いてください、兄弟、私は今夜、蜂蜜でいっぱいたくさんの台本袋を手に入れました。そして、私はそれを教会ではなく、それが属するキリストの正しい石、キリスト・イエスの上に置くつもりです。病気の羊はすぐに舐め始めます。あなたが最初に知っていることは、あなたは石灰岩のいくつかを手に入れるでしょう。そしてそれはあなたの病気を癒し、あなたは聖霊の中に男性と女性を罪の生活から、あるいは病気の生活から健康へと引き上げる力があることがわかるでしょう。それをなめてください、ベビーベッドにいるあなた、そして椅子に座っているあなた、そして盲目であるあなた、耳が聞こえなくて愚かであるあなた、そして人の人生を変えて彼を作る癒しの力が聖霊にないかどうかを調べてください新しい生き物。それは確かになります。それはあなたを死から生へと移すでしょう。

38 彼らが旅をしている間、私はイスラエルを見ることができます。彼らはそこにいました。それは本当です。彼らが言うのを聞いたことがありますか...? ああ、教会について、彼らは「ああ、イスラエルを見下ろさない」と言いました。バラクは言った、「なぜ、あなたは私にバラムを送ってもらうのですか。」そして、「バラムがここに来ると……」と言いました。彼らには、半分後ろに滑った古い基本的な説教者がいました。それで、彼らは言いました、「彼を連れて来て、ここに来てください、そうすれば彼は私のためにこれらの人々を呪うでしょう。」

それで、彼らは行き、この古い預言者を手に入れました。そしてそこに来て、彼は考えました、さて、私にこのことを見てみましょう。今、私は彼らがすべてをしたことを知っています。私は彼らがお互いの妻と一緒に住んでいたことを知っています。彼らは...彼らは間違ったカレンダー上のすべてをしました。さて、聖なる

神はその人々を呪うでしょう。

それで、彼はその意図を持ってそこに行き、この偉大な国のためにその人々を呪いました。なぜなら彼はそれからより良い教会を得て、それからより良い給料を得たからです。なぜ、彼はポケットを裏打ちしていたのです。確かに、彼は「私は上がってそれをします」と言いました。そして、彼の道を下る途中で、神は彼に異言で話し、彼が属していた場所に戻るように彼に言うために古い愚かなラバを持っていました。そして、彼はそれを知るのに十分な勇気を持っていませんでした。そうです。アーメン。

そしてそこに...あなたは彼が異言で話さなかったと言います。彼は人間の声で話しました。ラバは人間の声では話しません。彼は確かにそうしました。彼は確かにそうしました。私はそれが入ってくるのを感じました。ラバは異言を話さないと誰かが言った。彼は確かにそうしました。彼は確かにそうしました。ラバは自分の言語であなたに話しかけません。あなたはそれを理解しないでください、見てください。しかし、彼は...彼はこれを手に入れました。

39 気づいてください、そして彼はそこにいました。そして、そこに行ったとき、彼はあそこを歩いて、イスラエルを見ました。そして、いかに偽善的であるかを見てください。王は彼を連れて行き、「さあ、あなたはここを通り抜けます」と言って、イスラエルの最悪の部分である後ろの部分だけを彼に見せました。さあ、見てください。それはこのブドウの木です。さて、これがこのブドウの木を呪おうとしているこのブドウの木です。

さて、注目してください。彼は彼に最も完全な部分を見せると言った。それが悪魔が神の民にそれをする方法です。彼らは何も言わないでしょう、「私はあなたに誰もが癒されたことを示すことができる千ドルを差し上げます。ここに持ってきてください。」

私はそのうちの1人に一度挑戦しました。彼は言った、「私に小さな女の子の腕を切ってもらいましょう、そしてあなたはそこに立ってそれを癒します、そして私はあなたが癒し手であると信じます。」

私は言いました、「あなたは私が知っている誰よりもひどい癒しが必要です、そしてそれは頭の中で癒されています。」私は「あなたに何か問題があります」と言いました。そうです。

40 ほら、彼らは最果ての部分を示しています。「まあ、誰かが祈られたのに、うまくいかなかったのはわかっています」と言います。確かに、私は多くの説教が救われなかったことも知っています。それはまさにその通りです。ほら、でも彼らは最果ての部分、後ろの部分、最悪の部分を示しています。それが悪魔のやり方です。そして、それがどのように起こるかを見てください。彼をそこに連れて行き、彼にその後ろの部分を見せました。そして、気づいてください。彼がすべてを集めたと言ったとき...さて、これが写真です。兄弟たち、これを見てください。これを見てください。

ここのこのブドウの木、そしてここのこのブドウの木、これはアベルが近づいてくるもの、これはカインが近づいてくるものです。カインは宗教的でした。これは宗教的です。カインは基本的でした。それらは基本的なものでした。アベルは、啓示によって、しるしと不思議によって正しい道を歩んでいました。神は常に奇跡的なしるしと不思議によって彼の教会と人々を立証しており、そしてこれからもそうするでしょう。歴史の中でリバイバルが時を経て起こったこと、兆候はなく、不思議がそれに続いたことをいつでも私に呼びかけてください。

今日の問題は、私の兄弟たち、これです:私たちは失望しています。私たちは精神神学に失望しています。神が聴衆の中を動き、私たちのために何かをするまで祈るべきであるとき、私たちは知的信仰に失望しています。

41 私がインドに上陸したとき、インド人は皆私に会い、「さて、ブランナム兄弟、神学に関しては、その本を理解するものはアメリカにはない」と言いました。そして、それは本当です。それは東洋の本だからです。西洋の本ではありません。それはまったく別の傾斜です。「私たちは聖書を知っています。何百年もの間、あなたが国になる前に私たちはそれを持っていました。」

それはまさに真実です。セントトーマスはそこに行きました。私は彼が説教した教会にいました。そうです。「私たちはあなたのすべての教師と一緒に知っているよりも聖書についてもっと知っています。しかし、私たちが知っておくべきこと、私たちが疑問に思っていること:それを明らかにするのに十分な信仰を持った人を見つけることができるでしょうか?それが私たちが知りたいことです。私たちは聖書が反応して再び生きるのを見たいのです。できれば、あなたは交わりの右腕を持っているのです。」

私は言いました、「イエス・キリストは死からよみがえられました。そして彼は昨日も今日もそして永遠に同じです。」アーメン。それは本当です。

42 さて、ここに座っているモアブがいました。さて、モアブが最初にしたことを見てください...注目してください、彼は彼のすべての高官、すべての、まあ、評議員、そして彼らのすべて、そしてすべての司教、そして正しい牧師、そして名誉の牧師、PhD、DBD、またはあなたがそれを呼びたかったもの。そして彼ら全員をそこに連れてきて、考えました、私たちは神に私たちの要人を見せます。悪魔の同じ古い精神を見ますね

さて、今、それらは基本的なものでした。彼らは「さあ、見てみましょう」と言いました。彼らはこの丘の上に7つの祭壇、7つの祭壇を建てました。それはまさに神が要求されたものです。彼らは7頭の雄牛を殺しました。神が要求されたものをきれいに犠牲にしてください。基本的な神の御子の到来について話して、気づき、7匹の雄羊を殺しました。

43 この谷には、7つの祭壇、7つの雄牛、7つの雄羊がいました。このグループは、このグループと同じくらい基本的でした。神が基本的な教義のみを要求したのなら、なぜ神はこれを受け入れ、それを拒否したのでしょうか？そして、預言者が預言に出て行く間、彼らのすべての要人は周りにとどまり、手を挙げて神を賛美しました。そして、神が基本的な教えだけを要求するなら、神はこのグループに名誉に縛られています。なぜなら、主の到来について話すと、7つの雄牛、7つの祭壇、7つの雄羊があり、この教会と同じようにあらゆる点で基本的なものです。

しかし、違いは何でしたか？違いは何でしたか？彼らには手紙しかなく、言葉しかありませんでした。そして、これらの人々は彼らに続くしと不思議を持っていました。彼らは彼らが飲むことができる打たれた岩を持っていました。彼らは癒しのために真鍮の蛇を持っていました。彼らにはしるしと不思議があり、彼らの前に行き、しるしを実行しました。彼らには火の柱がぶら下がっていました。私は彼らがすべてのことを間違ってしまったことを知っていますが、バラクは彼らの前に打たれた岩があったことを確認するのを忘れていました。贖罪がなされました。そして神は彼らをしるしと不思議で立証していました。彼は「それが私の民だ」と言っていました。

44 さて、もし聖書を教えるなら、基本的な行動が神が要求するすべてであるなら、神はそれをする誰に対しても義務があります。しかし、あなたは選挙によって呼ばれています、私の兄弟たち。神は彼の教会を知っており、彼の教会をしるしと不思議で立証しています。それが進むのを見てください。

ここにイエスが来ます。ここにパリサイ人が可能な限り基本的なものとしてやって来ます。同じブドウの木が創世記からカインを通して、イスラエルの子供たちを通して出てきます。今のすべては創世記、すべての創世記にありました...つまり、すべて新約聖書に至るまでです。

ここにパリサイ人がいます。彼らが教義に基づいているのと同じくらい基本的なものです。彼らはエホバを信じ、犠牲をささげました。絶対に信者であり、根本的なイエスもここに来ますが、神はしるしと不思議で彼を立証しました。そうです。神はこれが彼の教会であることを証明しました、なぜならイエスは説教し、病人を癒し、幻を見て、預言を行ったからです。そして、これらは彼らの教会で基本的に冷たくて堅く座っていました。あなたの2本のブドウの木があります。彼らが成長しているのを見てください。

45 聖パウロを見て、彼が最後の日のビジョンを得たとき、彼は言いました。「終わりの日に、危険な時が来ることをこれを知ってください。男性は、神の愛好家、休戦破りの人、偽りの告発者、失禁、そして善良な人たち(あなたをホーリーローラーと呼んでください、彼らができることなら何でも)の嫌悪者よりも、頭がおかしくて気の利いた、喜びの愛好家になります。敬虔さ...」パウロは御霊によってこの時代を見つめ、「ある種の敬虔さを持っているが、その力を否定している。そのような方向転換から。」

そこにあなたは、教義では基本的ですが、力では無力です。彼らは神の癒しの存在を否定しています。彼らは贈り物の力を否定します。「ある種の敬虔さを持っているが、その力を否定している。そのような方向転換から。」アーメン。あなたはその日にいます。

46 ここ少し前にカナダで、トムズ兄弟と彼らと一緒に(アフリカから来たばかりの)乗馬をしていました。私はやって来て、とても疲れていたのも、バクスター兄弟と私はカナダ北部に行きました。私たちは狩りに行くつもりでした、そして私はその日古いグリズリーベアを追いかけました。そして、私はその老人に追いついた。私は彼を見て、彼を手放しました。そして、あなたは私がどのように狩りをするのが好きか知っています。さて、私は老人を見ました、そして私はちょうどこの別の丘に乗り続けました、そしてそれはあなたが21頭の馬で約250マイル戻ったところに戻って、そして出て行きます。それはハードトップの道から700マイル

でした。それで、私たちはただ自分自身に逃げるために、荒野にずっと戻っていました。

そして、私はその古いグリズリーを見て、彼を追いかけ、午後中ずっと彼を見ていました。少し雨が降ると、雨が降り始め、ちょっと振り向いた。私は森の中で育ったので、ああ、ここから抜け出す方法がわかると思いました。私はただ続けました、なぜなら道がないか、たどることが何もないので、私はただ一般的な指示に従わなければなりませんでした。私が暗くなった。

47 まあ、私は思った、まあ、雨があまり降っていないので、良い主に感謝します、それで私はどこかに横になって残りの夜を眠ることができました。それで、私は小さな部分を続けました、そしてその後、月が出てきて輝き始めました。私は、かなりと思いました。ただ乗ってください。たぶんここでこれらの山の頂上に着くと、私がどこにいるかがわかります。

それで、私は上に乗っていました、そして私はシーンに入りました。それはいつも私を悩ませています。そして、それは面白い経験でした。私が乗っていると、何年も前にたくさんの古い木が焼け落ちていた古い焼け野原に出くわします。いくつかの森の火です。太陽が熱くなり、そのように帯が燃え尽きて火がつくのです。そして、すべての松、大きくて高く揺れる木はすべて焼失しました。漂白された白い見た目の大きな木の束が立っていて、その月がそれらを照らしています。うーん。さて、すべての大きな白い墓石がある墓地のように見えました。さて、聖霊の別の何かが私に「ちょっと待ってください」と言いました。やめました。私の古い馬、とにかく疲れています。そしてそこに横たわっている古い手足に彼を引っ掛けました。私は丸太に起きて周りを見回しました。私は言いました、「まあ、神様、なぜ私がここにいるのか分かりませんが、あなたは何かのために私をここに連れてきました。」

48 私はただ見続けました。風が吹くのが聞こえると、古い木々に吹きつけられます。彼らは「うーん」とうめきます。私は、ああ、私の、地球のずっと昔のこの古い漂白された場所は、焼け死んでしまったのだと思いました。私は言いました「なんて素晴らしい場所でしょう 墓地のように見えます。」そして、私はその「うーん、うーん」を聞きました。私は、まあ、主よ、あなたは私をここに何のために望んでいるのかと思いました。

そしてちょうどその時、聖霊が私に話しかけ、この聖句を私に与えてくださいました。キャタピラーが残したもの、潰瘍虫が食べられました。」

私は、そうだと思いました。ある時は素晴らしい立派な緑の木だったと思いますが、火事ですべての命が燃え尽きてしまいました。ほら。

私は、それは本当だと思いました。バプテストが残したもの、メソジストは食べました。メソジストが残したもの、長老派は食べました。長老派が残したもの、ペンテコステは食べました。私は、ああ、私の、それはすべて取り除かれていると思いました。

私は、まあ、彼らの古い木はどうしたのだろうと思いました。彼らはあまりにもでんぷん質です。なぜ彼らはその風で曲がらないのですか？ そして風が吹いています。彼らはうめき声だけで「うーん」行きます。私は、まあ、私の、なんて不気味な光景だと思いました。

私は、はい、それは私に、彼らができる限り死んでいる、さまざまな場所の周りにあるこれらの大きくて古い高く尖った教会を思い出させると思いました。ああ、彼らはかつて教会だったと言うことができます。「ああ、私たちがそこにいた創設者たちを振り返ることができます...」しかし、あなたは今何を得たのですか？それが私が知りたいことです。

49 どうしたの？ 残ったもの、他の人が食べたもの。それはすべて削減されました。さて、私はこの聖書を見て、彼は「しかし、私は回復する、と主は言われる」と言われました。それは何という難しい方法ですか？ 風が吹き始めました。彼らがそのように振る舞うなら、風を送ることの用途は何だろうと私は思いました。私は見下ろし、その下に小さな下草があり、今日の世界では逆洗と呼ばれています。そのようなものです。

しかし、彼らは環境に優しく、柔軟性がありました。風が彼らに当たるたびに、彼らはただ前後に揺れ、できるだけ激しく戯れました。私は言いました、「神に賛美しなさい。彼らは吹き飛ばされますが、私は主が言われるように回復します。」私は言った。そこには天から来て、聖霊と呼ばれる強烈な強風のような音がします、そしてそれらの大きな古い正式な教会ができることはすべて叫ぶことです。「うーん、奇跡の日々は過ぎ去りました。うーん、神の癒しのようなものはありません。うーん、それは悪魔のものです。うーん、信じて、行かないで。」しかし、常に、神は成長を遂げています、[不明確な言葉]。「私は回復しますと主は

言われます。」

50 彼の以前の栄光のすべてが再びそれに戻ります。そもそもそれがあつたすべてが再び戻ってくるでしょう。とにかく神は何のために風を送るのだろうかと思いました。それらの木を振る。あなたが木を振るたびに、それは根を緩め、それをより深く、より深く成長させます。昔ながらのリバイバルで聖霊が教会に落ちるたびに、それはこのように根を揺さぶり、それが根付いて接地され、嵐や試練が地球にやってくる準備をすることができます。ハレルヤ!

「私は回復します、と主は言われます、その昔のすべては、すべて食べ尽くされました。」バプテスマを取り除いた人もいます。もう一人は喜びを奪いました。別の人は聖霊を連れ出しました。そして別の人が癒しを取り除いた。もう一人は贈り物を取り出しました。そして、あなたが最初に知っていることは、あなたはそこに立っている大きな古い死んだ、漂白された茂みしか持っていないということです。しかし、このどこかで、神に予約された人生がやって来ています。同じように、教会です。

そして、ここに地球がある限り、神は彼を代表する教会を持つでしょう。「私は昔の栄光をすべて回復します、と主は言われます。潰瘍虫が残したものを元に戻します。癒しを取り戻します。聖霊を取り戻します。喜びを取り戻します。私は最初の教会が持っていたすべてを回復します。終わりの日にまた元に戻します。」そして、私たちはその時代にここに住んでいます。兄弟、このことから離れて、できるだけ早くここに乗り越えてください。アーメン。

51 「私は回復します、と主は言われます。」アーメン。兄弟、私は今ほとんど説教するのに十分気分がいいです。私はあなたに言います、私は本当に気分がいいです。なぜ、考えてみてください。神がここにおいて、私たちが育てられたものを見ているとき、私たちが生きている日は何でしょう。それは神話ではありません。聖書を読んでください。それらの聖句に従って、それが正しいかどうか確かめてください。

そこでそれは創世記から出てきます。ここでそれは創世記から出てきます。これはここで、基本的で、これはここで基本的ですが、神はこれをするしと不思議とともにずっと立証しました。彼はまだ彼の教会をしるしと不思議で立証しています。「これらのしるしは、世界の終わりまで、信じる者たちに従うでしょう。私の名において、彼らは邪悪な精神を追い出すでしょう。病人に手を置くと、彼らは回復するでしょう。」天に聖霊を下された神がいる限り、それを認識し、知る人々がいるでしょう。アーメン。

ああ、それは本物です、兄弟、あなたがただ降りたとき...「手紙は殺すが、御霊は命を与える」そうです。その手紙は大丈夫です。しかし、それが単なる種子である場合、その種子は何をするのでしょうか？ 埋めて腐らせますか？ それは生命とトウモロコシの耳全体を生み出すでしょう。祈りましょうか。

52 天のお父様、今夜、時間が近いことを知って、私たちが終わりの時に生きていることを知って、それらの古い木が続いていることを知って、ここに聖霊で満たされたそのブドウの木が今夜運び、実を結び、証拠をもたらします私たちの中にある聖霊の 主よ、私たちがどれほど感謝しているか。私たちは手を挙げてあなたを賛美し、あなたのすべての善と憐れみのために何度もあなたを賛美することができました。あなたの道はどれほど素晴らしく、どれほど素晴らしいか。私たちは心からあなたに感謝し、賛美します。

さて、父よ、私たちはあなたが失われた者を救い、聖霊、外にいる人々、つまりみことばの概念によってのみあなたを知っている人々で満たされるように祈ります。カインがみことばを信じたことを彼らに知らせてください。ユダはみことばを信じました。悪魔はみことばを信じています。しかし、人は神の御霊から新たに生まれなければなりません。そして、神が彼の中に来るとき、彼は新しい生き物になり、神が聖書に書いたすべてが真実であると信じています。父よ、私たちはあなたが今夜、あなたの民にこれらの祝福を与え、多くの人が聖霊で満たされるように祈ります。私たちはそれをイエスの御名によって尋ねます。アーメン。

53 そして、少し頭を下げて、もしあなたがそうするなら、私たちが祈っている間、人々がここで神を求めて祈っている間、私はただ手を挙げて言う人がどこかにいるのではないかと思います、「ブラナム兄弟、あなたが祈りの列を作る直前に、私が聖霊を受けることを祈りの中で覚えていますか？ 私は長い間続けてきたこの古い乾いた信条から抜け出したいのです。本当に生まれ変わってみたいです。私は、風が吹くとき、神の御霊に柔軟になりたいと思っています。それが私を動かすところはどこでも、私の魂の中で喜びと幸せを持って通りを通り抜けることができます。本当に生まれ変わってみたい！」手を挙げて「ブラナム兄弟、私のために祈ってください」と言ってくれませんか？ 神はあなたを祝福します、あなた。

ただ見回してください。領域の周りのバルコニーのすべてで、あなたは今夜信じますか？ あなたはあなたの人生に聖霊が欲しいですか？ あなたが誰であろうと、もしあなたがバプテスト、メソジスト、カトリック、黄

色、黒、あなたが何であれ、あなたが何であれ、神に手を挙げて、「神よ、これによって、私に聖霊のバプテスマを与えてほしい」と言ってください。

54 さて、友達、あなたを見てください....バプテストとメソジストへ:リードヘッド博士はちょうど私の家にいました。あなたは彼が誰であるかを知っています、最大の大統領...世界で最も大きな基本的な使命の1つです。彼は言いました、「ブラナム兄弟、私は知っています、あなたはバプテストです、あなたはペンテコステ派とたくさん取引しました。」「何かありますか?」と言いました。

私は言いました「もちろんです 彼らの多くが野火に襲われたのです。」それは本当です。彼らの多くは、バプテスト教会のようにたくさんの方をなすましを受けています。「しかし、私は言いました。「兄弟、そのすべての背後には、聖霊の真の本物のバプテスマがあります。」

彼は「私はそれを受け取ることができますか?」と言いました。

私は「はい、先生」と言いました。

彼は「いつ?」と言いました。

私は「今」と言いました。

彼は、「私はここでこの壁を覆うのに十分な学位、名誉学位を持っていますが、ブラナム兄弟、そのすべての中でイエスはどこにいますか?」と言いました。

私は言いました。「彼は新生児です。」

彼は「欲しい」と言いました。そして彼は降りて行き、私の家のコーヒーテーブルで聖霊を受け取りました。はい、先生。

55 ああ、それはあなた方全員のためです。あなたがカトリックなら、それはあなたのためです。あなたがバプテストなら、それはあなたのためです。あなたがメソジストなら、それはあなたのためです。あなたがペンテコステ派のなりすまし者なら、それはあなたのためです。そうです。よろしければ、神様に手を挙げて、「神様、この集会を終わらせないでください...私が聖霊を受けるまでこの集会を終わらせないでください」と言ってください。さて、手を上げて、頭を下げて、お祈りします。

主イエス様、これを皆にとって完璧な決断の夜としましょう。彼らとその証拠を見ることができるよう。彼らが時が近づいているのを見ることができるよう。彼らが形式的な木から降りて、命の木に乗り越え、そこで命を受け取り、すべてのものを信じることができますように。神の言葉に歩み寄り、「この本のすべての約束は私のものであり、すべての章、すべての節、すべての行です」と言います。それを信じて、生きて、立ってください。主よ、それを認めてください。そして今、すべての魂が手を挙げて、それを受け取り、聖霊で満たされますように。イエス・キリストの御名によってお願いします。アーメン。アーメン。

56 ああ、私の、ただ今断ち切るのは嫌いだ。私はちょうど得ている....私は一種の....私は知りません。気分がいいです。あなたは私が少しおかしい行動をしていると思うかもしれませんが。私は少しおかしいです。あなたは言う....多分あなたは私が私の正しい心を持っていないと思わないかもしれませんが。まだなら、私を放っておいてください。私はこれまで持っていたものよりもこれに満足しています。だから、私はこの方法の方が良いです。だから、私を放っておいてください。私はこのように幸せです。いつかイエス様が来られたら一緒に行くような気がしました。逆に、私は彼に会うのが怖かったです。このように、私は元気になります。だから、私はむしろこのままでいたいです。アーメン。

少し前に、ここで小さな看板を見ました...カリフォルニアで聞いたことがあります。通りを歩いている男性がいます。彼の正面には看板がありました。彼は歩きながら、「私はキリストの愚か者です」と言いました。そして、彼が反対に背を向けたとき、「あなたは誰の馬鹿ですか?」と言いました。疑問符が付いています。だから、あなたは悪魔のばかかもしれません。私はむしろキリストを馬鹿にしたいですよ? アーメン。そして、彼に仕え、彼を愛し、彼を大切に、私が得たすべてのもの、私の声、私が持っているすべてのもので、主イエス・キリストを尊重します。アーメン。

57 たぶん明日の夜、ムーア兄弟がここに来るでしょう、そして私たちは病人のために祈って、より多くの時間を祈りの列に入れることができます。彼は私たちのために説教します。そして、私たちは彼がすぐにここに来ることを望んでいます。ほんの数日で海外に行かなければならないことはわかっています。これを離れた

直後に、スイスのチューリッヒに直行します。そこでは、素晴らしい人々の舞台(ビリー・グラハムがそこにいることを期待しています)があります。そして、それらすべてを神に意識させたようなものです。そして、誰かが神がまだ病人を癒したと彼らに言ったので、彼らはそれを見たいと思っています。ですから、私たちはそこに行き、主が何をされるかを見たいだけなのです。主は祝福されますように。

58 さて、それは習慣的にそうです...昨夜、私は外出していたと思います、そして私は「私たちは祈りの列に何人いましたか?」と言いました。そして、男の子たちは私を連れ出しました、そして...

彼らは言いました、「まあ、あなたには祈りの列さえありませんでした。」「あなたはただ聴衆の中から人々を始めます。[テープ上の空白のスポット。]

さて、ほんの少しの間...もう少しの間、真実の小さな斑点があります。イエスが死からよみがえられたとしたら? それが真実であることがわかっているなら、彼は死んでおらず、生きていますね。そして、もし彼が死からよみがえったならば、彼はその時と同じことをするでしょう、なぜなら彼はアベルにいたからです。彼はイスラエル人と一緒にいました。彼は彼らを荒野に導いた天使でした。あなたはそれを信じますか? その火の柱は契約の天使でした。そして、契約の天使がキリスト、救世主であることを誰もが知っています。そしてここで彼はイスラエルの子供たちと一緒に荒野にいました。ここで彼は肉体で、地球に現れました。

そして、ここで彼は今日、聖霊の形をとっています。まったく同じイエス、まったく同じ教会で、まったく同じことをし、まったく同じ批評家がまったく同じ働きを批判しています。それだけです。それ以上のものは何もありません。

59 そして、私は彼の側にいられてとてもうれしいです、あなた方全員ではありませんか?あなた方はこのあたりのクリスチャンですか? 今夜、何人が生まれ変わったかをお聞きしますが、あなたが生まれ変わったということは、すべての手がしっかりと上がったと思います。しななかったことは、祈るために手を挙げてください。そうだと思います。そして、神が祝福されることが私の祈りです。

さて、ビリーは通常いくつかの祈りのカードを配ります。彼がどこにいたか知っていれば。何だったの...? 「Uさん。」大丈夫です。彼は少し前に人々に祈りのカード「U」を配りました。そして、一度に多くの人に電話をかけることはできません。しかし、私たちはただ...私のミニストリー、それがそれほど効果的でない理由は、アメリカでは、アメリカ人はあなたが彼らに手を置くことを非常に切望しているからだと思います。なぜですか? それが彼らが説教されている方法です。それが彼らが教え込まれた方法です。それはユダヤ人の伝統であり(を参照)、ただの伝統です。あなたはそれを聖書から、手を置くことから得ます(それは完全に大丈夫です)。

60 何かお見せしましょう。ヤイロは言いました、「さあ、私の子供にあなたの手を置いてください。そうすれば彼女は生きるでしょう。彼女が死にかけていることは知っていますが、もしあなたが来るなら、彼女に手を置いて(彼はユダヤ人でした)、彼女に手を置いて来れば、彼女は生きるでしょう。」しかし、ローマ人、彼はそれらの伝統を持っていませんでした。彼は言いました、「いいえ、あなたが私の屋根の下に来るのにふさわしくありません。私は自分が権威を持っている人であることを知っています。私はこの人に「行く」と言い、彼は行きます、そして私はこの人に「来て」と言います、そして彼は来ます。」彼は言いました、「それで、私は...(このような言葉で)、私はあなたのことを聞いたことがあります、あなたが病人に命じ、それはあなたに従います。ただみことばを話さない。私の僕は生きています。それがあなたがしなければならないすべてです。」それはローマ人でした。彼は「言葉を話さない」と言いました。(しかし、ユダヤ人ではありません。あなたは手を置く必要があります。)

それが、誰かが少し前に私に言った理由です、「ブラナム兄弟、あなたの会議には一つの欠点があります。」「あなたが5人のために祈っている間、ロバーツ兄弟は500人のために祈るでしょう。」と言いました。

私は言いました。「はい、でもロバーツ兄弟は神が彼に言われたことをしています。私は神が私に言われたことをしているのです。」分かりますか? 私はロバーツ兄弟になることはできませんし、ロバーツ兄弟は私になることはできません。ですから、私たちは二人とも主に仕えています。それだけです。

61 だから、私はあなたに言います、すべてはこれです、あなたが信じる方法です。それは個人の中にあります。それはあなた次第です。それはカルバリーでの神の完成した仕事に対するあなたの信念です。

さて、ロバーツ兄弟は力強い話し手です。私はその男がただの癒し以上の贈り物を要求しているとは思いません。それが説教です。それは彼が誰かを癒すという意味ではありません。それは彼がただ癒しを

説くことを意味します。そしてそれだけでなく、世界中の何百、何百、何百もの他の男性が同じことを説教しています。

今、彼らは説教者です。彼らは説教するように教えられています。彼らは説教する方法を知っています。私？私の見るビジョン、見てください。それはただ...別の形のただのミニストーリーです。神は、「使徒、預言者、教師、伝道者、異言の賜物、異言で話すこと、奇跡の働き」、そしてあらゆる種類の賜物があると言われました。彼らは皆、主イエスを現すために教会に置かれています。そうです。そしてそれがその目的です。

62 さて、今夜のこれらの祈りのカードで、私たちがいくつ通過できるかを見てみましょう。そして、私は知りません。私はこの誰とも知り合いではありません。この目の前に座っている2、3人の仲間、つまり会議の録音などを行っている男の子にすぎません。そして、もし誰かが聖霊が言ったことを知りたければ、彼らはここでこれらの少年たちと正しく付き合い、そこで言われたことを正確に知ることができます...彼が彼らに言ったこと。または、メッセージや何かが必要な場合は、なぜ、彼らからもそれを受け取ることができます。

そして今、私たちは一度に数人に電話する必要があります。なぜなら私は彼らと遅いからです。そして、私は見てきました、そして私は祈っています。私はあなたにこれを知ってもらいたいのです、神がいつか私にそれを違うものにしてくれることを)、そしてそれは時間になります。それから、私は彼が呼ぶように、それから私はただ病人に手を置き、彼らのために祈るなどを始めます。今、それは何週間も何ヶ月もの間探し求められてきました。だから、おそらくそうなるでしょう。神はそれを知っているでしょうが、まだです。

63 さて、今夜電話をしている間に、ここに数人の人を呼びに行きましょう。今、彼らはそこに100枚のカードが配置されていると言います。誰に電話すればいいのかわかりません。誰も知りません。それは奇妙なことです...私たちが最初に祈りのカードを配り始めたとき、最初に、私はそれらを並べようと思いました。ああ、あなたはあらゆる種類の無秩序とすべてを持っていました。あなたはそれをするできませんでした。それから、私たちは各大臣に...それぞれに100枚のカードを送りました。最初の大臣は彼のグループを入れました。それは会議のためにそれを解決することについてでした—3から5泊。

それから、大臣との取り違えがありました。それから私は何人かの男に彼らを配るために私と一緒に行ってもらいました、そして私は彼が祈りのカードを売っていたのを見つけに来ました。それで、彼は一晩だけ続けました。

64 それで、次に私たちがやって来るのは、私が行って兄を連れて行ったことを知りました。そして、彼はそこに行き、彼は言うでしょう...彼が約20、25枚のカード、またはそれが何であったかを配った後、彼は言うでしょう...

誰もが「私はそれを望んでいません。彼はそれを決して呼ばないでしょう。いいえ、彼はせいぜい15、20、25と呼んでいます。私、私...私...私はそれを望んでいません。」彼らはそれを持っていないでしょう。

さて、私は言いました、「私はあなたに何をすべきかを言います。ただ降りてカードをシャッフルし、裏返して、そのようにそれぞれに渡してください。」ええと、彼らは彼らを見て、もしそれが20前後でなかったら、彼らはただそれを捨てるでしょう。彼らはそれを望んでいませんでした。

65 それで私は言いました「私達が何をするかをあなたに話します。小さな子供がいて、どこから始めればよいかを数えます。そして、小さな子供を起こさせてください、そして彼は多分1、2、3、4、5を始めるでしょう...」そして彼が止まったところはどこでも私たちはそこから始めます。奇妙なことに、人々は小さな子供たちに彼らと同じ数で始めさせました。だから、そうではありません...しかし、それは同じです...

それで、私はそれについて祈り、主に尋ねました。それから私がした別のこと:私は集会に行き、たくさんの男性を手に入れ、すべてのカード、物事を処理するのに十分なカードを配りました。そして、彼らは不平を言うようになりました。「もしあなたが初日にブラナム兄弟の集会にいなかったら、もう来る必要はありません。すべてのカードが配られ、彼はそれらの半分に到達することはありませんでした。」だから、あなたはそこにいました。

66 したがって、私たちがこれまでに見つけた唯一の方法は、毎日新しいカードを配ることです。それでは、すべての人がプラットフォームに来る機会を持てるようにしましょう。一度見逃した場合は、もう一度チャンスがあります。そして、仲間が入ってきた場合、彼が1泊目、2泊目、または10泊したかどうか、緊急の場合でも、誰もがまったく同じ平等な権利を持っています。

しかし、今ではそのすべてにおいて...そして、彼らが彼らを配るとき、彼らは彼らがどこから始めようとしているのか分かりません。誰も知らず、神だけが知っています。私はこのようにプラットフォームに降りてきて、頭に浮かんだことは何でも、「まあ、ここから始めましょう」と言います。そして時々私はここに1つ、ここに1つ、そしてここに1つ持っています。唯一すべきことは、御霊を人々の間で動かすことです。それなら、とにかく、それらすべてを揺さぶるだけです。だから、あなたは見るでしょう。ここのプラットフォームで2、3、4人が癒された場合、25人か30人が癒されます。祈りのカードは必要ありません。あなたがしなければならない唯一のものは、主イエスへの信仰です。それはとにかくそれをするということです、見てください。

67 今、私たちはそれを行い、それがすべての人に平等になります。なぜなら、私たちはその本当の兄弟になりたいので、神の前で何よりも正直になりたいからです。そして、もしあなたがあなたの兄弟に正直でなければ、あなたは決して神に正直になることはないでしょう。それは一つのことです、見てください。あなたはお互いに正直でなければなりません。そして、あなたはそれをし、あなたは神に正直になるでしょう:あなたが神を扱いたいと同じようにあなたの兄弟を扱ってください。

68 さて、今夜、数人に電話をかけましょう。見てみましょう... 50番から始めましょう。それはどうでしょうか? 私は持っていますか...誰かが祈りU-50を持っていますか? たぶん私はまだ電話していないのかもしれませんが...わかりました、U-50? 大丈夫です。誰がU-50を持っているか調べてみてください。あなたの祈りのカードを見て、誰が祈りのカードU-50を持っているかを見つけてください。それは聴衆の中にありますか? U-50、誰かが見える...多分聴覚障害者で愚かな人。起きられない人かもしれません。U-50。ここですか? たぶん私は間違った番号を取得しました。多分私は間違ったものを持っています。U-50、U-50はここにありますか? 聴衆の中では、ああ、そうです。さて、それでは降りてきてください。それで結構です。来て...ごめんなさい。聴衆の中では、U-50が真っ直ぐ降りてきます。

U-51、U-51を持っているのは誰ですか? ここのこの女性は誰ですか? さて、私たちはみんな.....U-52を持っているU-52、立ち上がってくれませんか? または—52、聴衆のどこかで? U-52。皆さん、隣人のカードを見てください。誰かが耳が聞こえず、聞こえない場合、彼らは列の中で自分の位置を逃してしまいます。U-52、ここですか? 大丈夫、2つ。

69 大丈夫53? それは大丈夫です、彼らはそこから上から出てきています。大丈夫53、53を持っているのは誰ですか? ここのこの女性。U-54を持っている54歳の方、手を挙げていただけませんか? 54? 55、U-55を持っているのは誰ですか? 大丈夫、56? 57? 58、他の誰か、58? それで結構です。59、59? 誰かが59を持っていますか? 聴衆の中、ずっと上に、あなたは59を持っていますか? ここで、59? ありがとうごさいます。60、60を持っているのは誰ですか? 大丈夫、60。61? あなたはそれが.... 62を持っている62、62、それが言及された、62を見ますか? 63、63されましたか...?

ここでベッドに座っているこの女性を見てください。あなたはカードを手に入れましたね? 祈りのカードをお持ちですか? あなたはしていません。63、盲目の杖を持った女性はどうか、彼女は祈りのカードを持っていますか? 誰か見て見て? 63、63、64? 大丈夫です。65、65? 大丈夫、あなたはここに来ます。男が弱すぎて立ち上がれない場合は、呼ばれるまでそこに置くための小さなパレットか何かを渡してください。または誰かがどうにかして彼を手に入れます。彼はとても病弱に見えるので。

70 よし、それでは、少なくともその男が来るまで、ちょっと待ってみましょう。彼は....多分私たちは他の誰か、別のグループを通過させる時間があるでしょう。

大丈夫です、先生。今、私たちは病人、良い主が喜んで私たちを助けてくれるように祈ります。彼の祝福、彼の偉大で素晴らしい、比類のない祝福が今夜この集まりに彼の名によって加えられますように。

男の子たちが準備をしている間、あなたがそうするなら、祈りの言葉のために頭を下げましょう。

親切的愛情深い父よ、あなたの憐れみを今私たちに送ってください、主よ、一つの油注ぎ、説教からこれに移ることがどんなに難しいことであるかを悟ってください。そして、ミニストリーはこれまでのところ、ビジョンを見ることを通して行われていることに気づきました。

親愛なる天の父よ、私たちがふさわしくないことを知って、私たちはあなたの現れをここで私たちと一緒に見るにふさわしくないことを祈ります。父よ、私たちはふさわしくありません。私たちは自分の無価値を告白し、あなたを偉大な大祭司および仲介者として信じています。

そして、あなたは今夜、神の天使を送り、ここの僕たち一人一人に油を注がれますか? 父よ、信じるよう

に彼らの心に油を注いでください。そして、あなたのしもべ、主の目に油を注いで、あなたが何を言おうとも、神の栄光がこの人々の集まりに知られるように、彼らに見たり、話したり、言ったりしてください。

さて、主よ、私の貧弱な文盲の方法と謙虚な心の中で、私は自分が知っている最善の方法で彼らに福音を提示しようと思いました。父よ、あなたは今夜それを尊重しますか？ あなたはそれをし、これらすべての病気の人々に、これ、私が彼らに言ったこと、あなたが死からよみがえらせ、あなたの死の中で彼らを癒したことを知らせますか？ 父よ、彼らがそれを受け取りますように。イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

71 さて、私はあなたに一つのことを尋ねるつもりです、あなた方全員。私はそれがほんの少し遅れていることを知っています。そして、ここの地面の管理人に、私はあなたに、私の兄弟たちに感謝しています。私はあなたを知りません。そして、私たちにこれを持たせてくれた都市に、多くの立派な人々...今夜、私は私の説教で何かを言ったかもしれませんが...私はあまり説教者ではありません。私はただのスペアタイヤです。ムーア兄弟と彼らが一緒にいないところをちょっと埋めるだけです。

そして、私が根本的に話すとき、私は人々の気持ちを傷つけるつもりはありません、見てください。あなたは基本的なプラスでなければなりません、見てください。私はあなたの気持ちを傷つけるつもりはありません。あなたは私の兄弟であり、私はあなたを愛しているので、私はそれをしません。神は私が嘘をついているかどうかを知っています。私はここで悪魔に近づいています。あなたはそれを理解しています。そして、私はそれらから免除されていません、決して。血だけが私を守ることができますね。そして、私は神が彼の栄光のために今夜その祝福を与えてくださることを祈ります。

72 さて、初めてここに何人いますか、初めて会議に参加したとき、あなたの手を見てみましょう。私、ただそれらを見てください。はじめての方、よろしく願います。とても難しいです。私たちがこのようにそれを混同しなければならぬとき、あなたは会議の良い一般的なセットを得ることができません。しかし、ちよつとの間、私はあなたが私を少し惜しまないことを望みます。しばらくの間、イエス・キリストは今夜ここに立っていて、死からよみがえり、目に見える体の形でいたとしたら、どうしますか？ 彼はこの地上にいたときと同じことをするでしょう。そうですか？

聖書は「彼は同じです」と言っています。そうですか？ 今、私たちはそれが真実であることを知っています。まあ、聖書がそれを言っているのです、私たちはそれを否定することはできません。さて、イエス様、彼が地上にいたとき...私たちは彼が何をしたかを調べます。さて、これは新参者に。彼は癒し手にはなりません。彼はヒーラーではないと言った。そうですか？ 「私は自分では何もできません。仕事をするのは私ではありません。私の内に住むのは私の父であり、彼はその業を行います。」そうですか？ ですから、イエスは何もませんでした。

73 イエスは彼が接触したすべての病気を癒しましたか？ それから百万マイル。使徒たちは皆を癒しましたか？ いいえ、先生。彼らは誰も癒しません。神は彼らを通して皆を癒されたものではありません。ベテスダのプールを通り抜けるイエスを見てください。そこには、今夜ここにいる以上の大勢の人々が、足の不自由な状態で横になり、立ち止まり、盲目でしおれ、水の動きを待っています。そして、イエスはその中を歩いて行き、そこを移動しましたが、そのうちの一人を癒すことはありませんでした。彼らのすぐそばを通り過ぎて、パレットの上に横たわっている人のところへ行きました。彼はその人がその状態でそこにいることを知っていたからです。そして彼は彼を癒し、立ち去りました。

ユダヤ人は彼に質問し始めます。今夜、彼はマコンで、パレットの上に横たわっている一人の男を癒し、そこに横たわっている二千人か三千人の人々を、憐れみに満ちた神の子であると公言して、足が不自由で盲目で立ち止まるように質問されるでしょうか？ 確かに、彼はそうなるでしょう。思いやりに満ちて、立ち去って、混乱した群衆を残し、盲目で、足が不自由で、立ち止まり、しおれ、ねじれ、そこに横たわり、そこを通り抜けて、彼らを癒さないのですか？ 確かに、彼は質問されるでしょう。しかし、彼はその時何と言いましたか？ 彼はそれらのユダヤ人の方を向いて言いました(聖ヨハネ5:19)。父が私に示したこと、それが私がすることです。」

74 さて、彼は言いました、「私と同じこと、あなたもするでしょう。さらに、私は父のもとに行くからです。」そうですか？

さて、もし彼が今夜ここにいたら、イエスは同じことをするでしょう。彼はできるだろう...今、癒しに関しては、彼はカルバリーでその代償を払った。神があなたのためにできる限り、すべての人はすでに癒されています。福音を宣べ伝えること、または何らかのしるしや不思議がすでに行われている場合にのみ、それを

受け入れるかどうかはあなた次第です。分かりますか？ それを受け入れるかどうかはあなた次第です。

それから、神が降りてきてみことばの中でそれを説教し、あなたが神の言葉を信じないなら、それが私かあなたなら、私たちは「彼らを放っておいてください」と言いますが、神は言いません。彼は喜んでいません。彼はみことばを送った後、降りてきて、しるしと不思議、預言者、幻、その他すべてを送り、人々を彼に連れて行こうとします。そうですか？

さて、もし彼が今夜来て、この教会で、この人々のグループで、彼が地上にいたときにしたのと全く同じことをするなら、あなたは彼が死からよみがえられたと信じますか？ やってくれませんか？ 同じ理由でそれを受け入れますか？

75 大丈夫、あなたの...大丈夫、女性をここに連れてきてください。さて、エンジニアがこれらのマイクを見るなら。ほら、私の声がそこにあります。なぜなら、私は時々、それがどれほど大きいか、それが進むにつれてどのようになるかわからないからです、あなたは理解していると思います。それに応じて調整するだけです。

さて、ここに私のそばに立っている女性が立っています。私はただ...私は男です。彼女は女性です。私は私の人生でその女性を見たことがありません。おそらく、彼女は、聴衆のどこかに座っていない限り、人生で私を見たことがないでしょう。彼女は見上げていました。だから、私たちはお互いに見知らぬ人だと思えます、私たちは、女性ですか？ はい、私たちは見知らぬ人です。そして、おそらく何マイルも離れて、何マイルも何年も離れて生まれました、そしてここで私たちは今夜、初めて会ったのです。

さて、もしこの女性がいたら、イエスはどうしますか……彼女が何のためにここにいるのか分かりません。神は知っていますが、私は知りません。もしイエスがここにいたら、彼は何をし、女性に何と言いますか？ 彼の態度はどうなると思いますか？ 今、彼女はここにいるかもしれません...彼女は国内の問題を抱えているかもしれません。彼女は経済的な問題を抱えているかもしれません。彼女は病気かもしれません。彼女は神を求めているのかもしれません。彼女はどこで何かが起こったのか、何かが起こったのか、それともどうなのかを知りたがっているのかもしれません。私にはわかりません。言えません。しかし、彼は知っています。

76 さて、もしそれが癒しのためなら、神ができる唯一のことは……まあ、彼は「私があなたのためにカルバリーで死んだときにそれをした」と言うでしょう。そうですか、聖職者、あなたは牧師ですか？ 彼がこれまでにあつたすべての癒しをした場所があります...できることは、まさにそこにあります。代金はすでに支払われています。人々にそれを信じさせるのは今のところただの何かです。領域の周りの皆さんはそれを理解していますか？ もしそうなら、理解できれば手を挙げてください。それは人々に気付かせるための何かです、(ありがとう。)彼が...彼がここにいること、彼の存在がここにあること...みことばを説教することによって、多分他の贈り物か何かによってのみ。

77 さて、もし彼がここに立っていたら、父が彼を見せてくれれば、彼はこの女性を知っているでしょう。さて、彼は何をしますか？ さて、もしその女性がサマリアに出てきたときに彼がサマリアでしたのと同じように彼がするなら、私は想像します。彼は上がって井戸に座った。彼女は彼のところにやって来て、バケツの水を手に入れ始めました、そして彼は「私に飲み物を持ってきてください」と言いました。なぜだろうか？

彼女は言いました、「なぜ、あなた方ユダヤ人が私たちサマリタンにそのように尋ねるのは習慣的ではないのです。」

彼は言った、「でも、誰と話しているのか知っていたら、私に飲み物を頼むだろう」と。「私はあなたがここに汲みに来ない水をあなたにあげます。」彼女は先に進んで会話を続けた。

さて、私の正直な意見として、彼がしていたことは次のとおりです。彼女の霊に連絡し(を参照)、彼女の霊が何であったかを調べます。それで、彼は彼女の問題がどこにあるかを見つけるまで、彼女と話しました。それから、彼は問題を見つけたとき、それが何であるかを彼女に話しました。彼は「あなたの夫を取りに行きなさい」と言いました。

彼女は「私には夫がいません」と言いました。

「あなたは5つもらった」と言いました。

なぜ、彼女は言いました、「先生、私はあなたが預言者であると思います。さて、私は知っています...救世主が来るとき、救世主はこれらのことをするだろうと教えられていますが、あなたは預言者でなければなり

ません。」

彼は「あなたに話しかけるのは私です」と言いました。そうですか？「私は話す彼です。」

78 さて、その兆候は何でしたか？彼女の何が悪いのか、どこに問題があったのかを彼女に伝えるために：それは救世主のしるしでした。今日、より優れた学問と教育を受けた説教者の間でそれは何ですか？メンタルセラピー、占い、ベルゼバブ。その日の路上でのその種のクラスの間でも同じことです。彼らは周りを見回して、「まあ、彼が彼らの考えを知っていることを否定することはできません」と言いました。

イエス...彼は人々の心を読みましたか？注意してください。はい。思考を知覚することと心を読むことの違いを教えてください、私はあなたにそれをこのプラットホームに置いて、違いが何であるかを教えてください：思考を知覚するか心を読むか。悪魔が今しているようではありません。これらのこの悪魔のいくつかは、手のひらを読んでたくさん推測しながらここに座って働いています、そのように、それは悪魔です。悪魔が持っているすべてのものは、彼は神からコピーされています。

79 しかし、神は、彼の預言者や彼の予見者などにおいて、これらのことを絶対に知っています...神がそれを明らかにするように。

彼がしもべに明かさないことがたくさんあります。石の上に座っている古いジェイコブを見てください。そこに座って彼の男の子のコートを戻しました...そしてあなたは彼が預言者であったことを知っています。彼のコートを持ち帰り、「獣があなたの男の子を殺した」と言いました。それは間違っていました。彼は40年間その違いを知りませんでした。

完全に盲目でそこに座っているアイザックを見てください、そしてここにヤコブが来て、「私はエサウです」と言いました。彼はエサウと預言者のために彼を祝福しました。

そこに座っているエリヤを見てください、そしてここにシュナマイトの女性が来て、そのように彼のそばに倒れました。「神は彼女の心を悩ませ、私からそれを遠ざけました。」と言いました。彼らはすべてを知っているわけではありません。神が彼らに知らせるので、彼らはただ知っています。彼らは絶対的な人ではありません。

聖書は、「エリヤは私たちと同じように情熱の対象となった人でした」、彼の浮き沈み、そして違いについて述べています。

80 さて、もしイエスが死からよみがえられたなら、彼は今夜油を注いでいます—そして私は彼が死からよみがえられたと主張します—そして彼は来て、彼がこの地上でしたのと同じように現れます。それから、あなたがそれを信じるかどうかはあなた次第です。

この女性が、彼女が私にとっても私にとってもまったく見知らぬ人であることを知っていて、何かがここに来て、私に油を注いで、彼女が私に尋ねたいことやそれが何であるかを教えてください、それはあなた次第です。あなたはそれが超自然的な力を通して来なければならないことを知っています。その後、あなたがそれについて信じるものは何でもあなた次第になります。どのようにそれにアプローチするか、それはあなたがそれから何を求めるかの決定になるでしょう。そうです。

81 彼をベルゼバブだと思って口を叩き、何の美德も感じなかった人々。しかし、彼の衣服の裾に触れた女性は、足りなくなり、癒されました。それはあなたのアプローチです、そうです、あなたがそれにアプローチする方法です。さて、主イエスが彼の祝福を加えてくださいますように。

「ブラナム兄弟、何かのために行き詰まっている」と言います。まさにその通りでした。確かに、私はこの油注ぎが来るまで失速していました、しかし彼は今ここにいます。そして、イエス・キリストの名において、私は神の栄光のためにすべての霊を私の支配下に置きます。

さて、今夜の集会には悪霊がいるので、敬虔になり、じっと座ってください。そして、今はじっと座ってください。なぜなら、彼らが1つを離れるとき、彼らはすぐに別の場所に行くことができるからです。だから今、私が少しの間女性と話している間、敬意を持って静かにして、彼女の問題が何であるか、そして彼女が何のためにここにいるのかを見てください。

さて、姉妹、あなたを知らないのです、私は今、一人の個人としてあなたに目を向けます。聴衆と話した後、私は私たちの主人が井戸の女性にしたようにあなたと話すために、一人の個人としてあなたに目を向け

ます。もう一度写真、同じように男性と女性(を参照)。

82 さて、あなたは私の母の多くを私に思い出させます。レオ、それについてどう思いますか？ 私の母と同じくらい、そのくらいの大きさの、小さなアイルランド人の女性。おそらく今、私のために祈っています。彼女は私がこの時期に会議に行くことを知っているからです。そして彼女は私のために祈っています。

そして、もし私がなんらかの欺瞞者だったとしたら、私は無情な野蛮人になり、誰かをだまして、なりすまそうしたり、主イエスに投げ捨てたりするでしょう。私はそれをしません、レディ。あなたは私のこと、…であることを信じていません。[「あなたは神の人だと信じています。】私の妹、ありがとう。ありがとうございます。そして、その言葉で、確かに神はあなたがここにいて目的を尊重するでしょう。

83 さて、あなたは私をあなたの兄弟として見ているだけで、私がある兄弟であることを知っています。そして、「神の人であること」を補完してくれてありがとう。私はその表現に値しませんが、神はあなたがそれを言ったことを称えられると信じています。なぜなら彼は彼らに声明を出したからです。

さて、あなたを知らないで……そして、もし主イエス、私たちが今いる彼の聖なる存在が、あなたがここで何を望んでいるのか、あなたが何のためにプラットホームに来るのかを私に知らせてくれるなら、それならあなたはわかるでしょうそれが本当かどうか。そうすれば、あなたは喜んでそれを受け入れ、「はい、それは神から来ていると信じています」と言うでしょう。なぜなら、そこに立っている小さな男は私について何も知らないことを知っているからです。」ですから、あなたは今、私があるあなたのために何を見ることができているので、心から信じています。彼が私に何かを教えてくださいませんか。彼はそうではないかもしれませんが。しかし、彼はそうするかもしれませんが。そして、もし彼がそうするなら、私は彼にとっても感謝するでしょう。

84 しかし、私は今、近くに立っているこの女性にとって、彼女は本当に陰気でおかしな精神を持っているのがわかります。それは心配の精神であり、恐ろしいものです。彼女はみんな緊張して動揺しています。そして、彼女は神経質な状態で多くのことを悩ませています。そして、彼女は……それは彼女が心配している彼女の体の状態についてです、なぜなら彼女はある種の病院の診療所で癌の検査を計画しているからです。あなたが心配しているのは癌です。

そして、あなたは来る直前に祈っていました。そして、あなたが祈っているときに、あなたがここに来て、私があるあなたのために祈るなら、彼らが癌を見つけられないことが明らかにされました。あなたはここに来ました、そしてあなたはこの状態から来ていません。あなたはこここのフロリダから来ました、それは真実ではありませんか？ あなたはあなたの心の欲望を得るつもりです。あなたは今それを持っています。主イエス・キリストの御名によって、イエスの御名によって受け取られますように。アーメン。神はあなたを祝福します、姉妹。幸せになって、喜んでください。

必要に応じて、この方法で行ってください。ウッズ兄弟、もしあなたが来て連れて行ったら…。

信じますか？ 信じる者にはすべてのことが可能です。ああ、私はあなたが今、それが何を意味するのか、主イエスの前にここにいることが何を意味するのかをあなたが今理解できることを願っています。5分前とはなんと違った見た目の聴衆なのでしょう。あなたは私がそれを言っていると思うかもしれませんが、それはあなたと神の間です。主イエスの臨在は今ここにあります。

85 さて、聴衆の中に悪霊が動いています。ここに座っているこの女性に来ています…ここに立っています。さて、ちょっと待ってください。それは助けを求めて叫ぶ霊です。ここに立っている女性…。椅子に足を上げてここに座っているのはこの女性です。さて、この暗い筋があなたの間に落ち着く間、あなた方二人とも、ちょっとこのように見てください。このこの女性は癌状態で、喉からの手術です。そこに座っているあの女性は癌を患っています。彼女は足に何か問題があり、乳房に癌があります。そして、神だけがあなたのどちらかをうまく作ることができます。信じますか？

さて、あなたにとって、彼らの霊はお互いを引っ張っています。さて、あなたは私に近いので、ちょっとお話ししたいと思います。今、それはまだ女性の間を移動しています。さて、あなた方二人とも信仰を持ってください。なぜなら、あなた方は今、決断の根拠にあるからです。あなたもとても緊張しています。あなたは手術を受けました。私はあなたがあなたの喉のこの場所を通して話しているのを見ます、あなたの声を通して来るように、彼らは癌のために切ります。そして、あなたもこの国の出身ではありません。あなたはこここの下から、フロリダの場所から来ました。そして、あなたはフロリダ州メルローズと呼ばれる都市から来ました。そして、あなたの名前はE. M.ロビソン夫人です、あなたはフロリダ州メルローズから来ました。そして、

あなたは私があなたに手を置いてあなたが癒されることを望んでいます。

全能の神、主イエスであるあなたの御子の名において……サタン、私はあなたを叱責します。これらの人々から出て来てください。そうすれば、彼らはイエス・キリストの御名によって完全になります。アーメン。行きなさい。アーメン。

86 信仰を持ちなさい。信じますか？

大丈夫、レディ、あなたは心から信じますか？ 私はあなたにとって見知らぬ人ですが、私たちは神にとって見知らぬ人でもありません。ああ、私の。ああ、彼はどれほど素晴らしいか、どれほど素晴らしいか。平和の君、王の王、永遠の父、偉大な私、シャロンの薔薇、谷のユリ、明るく朝の星。天と地のすべての力は彼の手にあります。彼は彼の民の間に立って、腕を伸ばして、誰にでも自由に来て飲ませてくれます。

お嬢さん、私を見て座って、ここの列の終わりに、胆嚢の問題がありますね。イエスがあなたを元気にしてくれると信じますか？ 胆嚢の内側にも出血があります。あなたは神があなたを元気にしてくれると信じていますか？ 心から受け入れますか？ ハンカチを振ってください。ええ、あなたはそこにいます。そうです。立ち上がってください。イエス・キリストはあなたを癒します。アーメン、アーメン。

87 シスター、あなたは癌にかかった。その癌は乳房にあります。そうじゃないですか？ 私はあなたの検査を見ます、そしてそれはあなたの胸にあるのがわかります。あなたはイエスがそれを脱ぐためにここにいて信じますか？ 近くに来てください。ほら、ここにあなたを知っている何かがありますね？ ただ知っているだけで存在しているのです。

イエスは言われました、「これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう。彼らが病人に手を置いた場合、彼らは回復するでしょう。」私たちが信者であると信じますか？ それから、私はイエス・キリストの名において、私の妹の命を奪っているこの悪魔を非難します。そして、私はあなたが生きている神によってあなたを裁きます、あなたがイエスの名によって彼女、サタンから離れることを。アーメン。神はあなたを祝福します、レディ。行って、信仰を持ち、心から信じてください。ああ、なんて素晴らしい。

88 ちょっとこのように見てください、レディ。私たちはお互いに見知らぬ人です。私たちはお互いを知りません。おそらく人生で初めての出会いでしょう。神は私たちの両方を知っていますね？ さて、あなたは主が私を遣わされたと信じますか？ 私が言ったことは真実ですか？ 心を込めて。そして、私があなたのために何かをすることができれば、私がそれをすることができれば、あなたは私がそれをすることを知っています。あなたがそのように私を信じるなら、神の僕として、私はあなたのためにできることは何でもします、姉妹、しかし私はただ贈り物に限定されています。それだけです。しかし、もし贈り物が神がここにいると喜んでいと宣言するなら、確かに、神が私にこれらのことをさせてくれるなら、私は神の概念を知っているでしょうね。私は神のいくつかの概念を持っていることを知っているでしょう、しなければなりません。しかし、私たちはお互いに見知らぬ人です…

しかし、ここでは、あなたがあなた自身のためにここにいないことがわかります。あなたは男の子のためにここにいます。それはあなたの息子です。そして、それは何かです…私は彼が彼の頭を調べているのを見ます。それは…医者はそれが遅滞細胞または脳内の他の何かであると言いました。そして、あなたは説教者の妻です。そして、あなたの夫は、ある種灰色に変わり、ある種彼の歯を大きく離しました。[「はい」]そうですね。[「はい」]

永遠のいのちの著者である全能で全能の神が、私があなたの御名によって祝福する女性にあなたの祝福を送り、彼女の願いがイエス・キリストの御名によって成就されますように。アーメン。アーメン。信仰を持ちなさい。疑わないでください。心から信じてください。

89 姉妹、どう思いますか？ 心から信じますか？ 大丈夫、あなたが信じるなら、それはあなたのためです。神は信者を称えます。そうじゃないですか？ 「でも、信じる者には……」私があなたに何も言わずに手を置いたら、とにかく癒されると信じていますよね？ 私はそのような信仰が好きです。神を信じなさい。

さて、それは私を弱くしますね。私は自分のそばにいないわけではありませんが、説明することはできません…説明することはできません。さて、私にあるもの…私はこれのためだけにそのマイクに手を置くことは決してありません、見てください。あなたは少し動揺しているだけです。だから、私はあなたに敬虔に来て欲しいです(参照)。ただ信じなさい。

さて、このように見てください。そうすれば、神はあなたに何を...あなたを励ます何かを告げることができるでしょう。あなたの問題は頭の中にあります。頭に問題があります。そして、あなたは最近、心臓発作のような何か問題がありました。最近、心臓発作がありました、心臓発作がありました。彼があなたを元気にしてくれると信じますか？ここに来てください。

平和の君、永遠の父なる神よ、私があなたの聖なる御名によって祝福するこの女性に、彼女の癒しのためにあなたの祝福を送ってください。イエス様のためお願いします。アーメン。

90 よし、今信仰を持ってください。心から信じてください。

来てください。信じますか、皆さん？ただ今、そこに戻って信仰を持ってください。あなたが信じることであれば、あなたは受け取ることができます。

その結腸の問題でそこに座っているお嬢さん、あなたは主イエスがあなたを元気にしてくれると思いますか？信じますか？その時あなたは癒されることができます。イエス・キリストはあなたを元気にします。

あなたはどう思いますか—そこに座っている女性。腕の下に腫瘍ができましたね。ええ、あなたも心臓に問題がありますね？あなた方は皆、お互いに腕をまわし、イエスはあなたを愛しておられます、そして彼はあなたを元気にしてくれるでしょう。神はあなたを祝福します。

生ける神を褒め称えましょう。ほら、祈りのカードは必要ありません。あなたには信仰が必要です。アーメン。私は今あなたに真実を話したと信じるようにあなたに挑戦します。あなたは見て信じています。世界のすべての端である彼に目を向けてください。

さて、先生、私たちはお互いに見知らぬ人です。私が主の僕、主の僕であると信じますか？私とあなたの間にはテーブルがあります。あなたはそれをやめます。胃に問題があります。あなたはイエス・キリストがあなたを癒すと信じていますか？潰瘍のような胃の灼熱感のようなものです。消化性潰瘍です。彼らはそれが胃の底、胃の底の部分にあると言います。あなたはいつも緊張し、動揺し、心配しています。あなたは深い思考の人です。あなたは常に橋を渡り、そこにたどり着く前に、決して起こらないことを計画しています。それがあなたの本性です。あなたの胃の中で、あなたは癒されています。行って、自分で夕食を取り、それを食べなさい。あなたの信仰があなたを完全にしたからです。神を賛美しなさい。アーメン。

91 それが方法です。信仰を持っています。先生、あなたは心から信じますか？あなたは何よりも多くの人を殺した病気を持っています：心臓の問題。しかし、あなたは神が今夜あなたを癒してくれると信じていますか？手を挙げて、「主イエスを受け入れます」と言ってください。ここに来てください。そして悪魔よ、私は生きている神によってあなたを裁きます。あなたは露出している、男から出てきなさい。彼がイエス・キリストの御名によって平和に行きますように。アーメン。神はあなたを祝福します、兄弟。

このように見てください、レディ。あなたは心から信じますか？私たちはお互いに見知らぬ人ですが、あなたは女性の問題に苦しんでいます。それは女性の問題です。それは多くの排出物、粘液を引き起こしました、そしてそれはから引き起こされました... 'しか見ることができなかったコース...あなたはそれがどこで行われたか知っています、それは...秘密の場所で、神だけがそれを知っているでしょう。それが何であるか、あなたは腹部に膿瘍を持っています...あなたは主に左側が痛いのです。ですから、イエス・キリストはあなたを元気にします。あなたの信仰があなたを癒します。今すぐあなたの道に行き、喜んで「ありがとう、神様」と言ってください。

92 小さな男の子、あなたは神があなたを癒してくれると信じていますか？その後、夕食を食べに行きます。あなたの胃のトラブルはなくなりました。あなたも、お母さん。ただ彼と一緒にいき、神を賛美し、心から信じてください。

心から信じますか？あなたは神がその腎臓の問題を癒し、あなたを元気にすることができるかと信じていますか？彼は持っています。「私たちに勝利を与えてくださった神に讃えあれ」と言いながら歩き続けてください。

あなたは一つのことに緊張しています、いつも動揺しています。そして、あなたも胃の問題を抱えています。さあ、「主イエス様、ありがとう」と言って喜びながら道を進み、元気になってください。大丈夫です。

来て、レディ、あなたは心から信じますか？「あなたが気になっているコース；朝起きたときに、関節炎が起こっているときに少しこわばりが見られます。そして胃のトラブルも。それは神経質な動揺が原因で、あな

たは怒鳴り、酸があなたの口や物に出てきます。それが真実ですね。

父なる神様、私はあなたの御子主イエスの御名によって彼女に手を置き、この悪魔を叱責し、彼にイエスの御名によって行くように言います。アーメン。行って、神に感謝し、喜び、幸せにされ、姉妹、そして神を賛美します。アーメン！

93 私の兄弟である私を神の預言者として信じますか？ [「はい、そうです。】もし神があなたの問題を教えてくれたら、あなたは彼の預言者として従いますか？ [「私はします。】あなたが関節炎で通りの脇を降りようとしているのを見ます。あなたは関節炎にかかった。手を挙げてください。このように手を上げて...足を上下に動かしてください。さあ、プラットフォームを降りて、喜び、主イエスの御名によって元気になってください。はい、兄弟、神はあなたを祝福します。「主を賛美しなさい」としましょう。

大丈夫、来てください。どうですか、レディ。私はあなたが行くのを見ます...あなたは盲目の状態です...あなたの目を打つ盲目の精神。あなたは神があなたの視力を回復し、あなたを元気にしてくれると信じていますか？ このためにちょっと頭を下げてください。

全能の神よ、盲人を憐れんでください。主よ、この女性の視力を回復してください。サタンがそれを行うことができれば、これらの目はすぐに盲目になることを知っています。しかし、私は今、憐れみをもって、主よ、あなたの代表として彼女に手を差し伸べて、イエス・キリストの御名によって彼女のところに来るようにお願いします。アーメン。

94 姉妹よ、神はあなたの道を喜んで祝福して下さいます。そこから外を見てください。さて、わかりますか？ ただ手を挙げて、それを主にほめたたえましょう。アーメン。

来てくれませんか、レディ。てんかん...お嬢さん。神はあなたを祝福します、姉妹、それはあなたを去りました。神を信じなさい。それは戻ってこないでしょう。彼を信じなさい。その時あなたの信仰がそれに触れました、姉妹。神を信じなさい。信じなさい。

信じますか、レディ？ 神の預言者として私に従いますか？ 私があなたの何が悪いのかを言うなら、あなたは彼の僕として私に従いますか？ あなたは関節炎を患っています。そうですか？ それは真実ですか？ もしそうなら、手を挙げてください。喜んでプラットフォームを降りてください。イエス・キリストはあなたを元気にするために。アーメン。信仰を持ちなさい。

どうですか、先生。あなたと私はお互いに見知らぬ人だと思えます。私たちはお互いを知りません。私は、おそらく、私の人生の中であなたに会ったことはありません。しかし、神はあなたを知っています。それは本当ではないですか？ 神があなたの問題が何であるかを私に明らかにされるなら、あなたは主イエスからのあなたの癒しを受け入れますか？ あなたの残りの人も同じことをしますか？ その男にちょっと目を向けたい。

見てください、あなたを知らず、決してあなたに会うことはありませんが、あなたが病人になるに違いないことを知っているか、あなたはこの状態にはならないでしょう:あなたは痩せて貧しく見えます。しかし、私は闇の霊があなたの上を動いているのを見ます。それは癌です。そして、私はあなたが受けた1、2、3 ... 3つの手術—この癌のための3つの手術を見ます。それは真実です。そして、それはまだあなたに何の役にも立ちません。そして、あなたは落ちていき、ますます貧しくなっています。あなたの問題を話させてください。私を神の預言者として迎えてくれませんか？ [「はい。】あなたはタバコを吸う習慣があります、[「はい。】、そしてそれがあなたに癌を与えるものです。物を捨てなさい。もう絶対に使わないで、家に帰って元気になってください。イエス・キリストの名において、私はこの悪魔を叱責します。ハレルヤ！

信じますか？ それから、あなた方一人一人、イエス・キリストの名においてあなたの足元に立ってください。全能の神、主イエスの名において、私はすべての悪魔と汚れた霊を叱責し、主イエス・キリストの名によってそれらを捨てます。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7